

太田市内遺跡 15

— 平成 30 年度調査 —

2020

群馬県太田市教育委員会

はじめに

太田市は、北に八王子丘陵や渡良瀬川、中央やや東側に金山があり、南の利根川まで広がる広大な面積を有する市です。市域の東部には東日本最大の前方後円墳である天神山古墳や、重要文化財の形象埴輪が出土した塚廻り古墳群などの著名な古墳があります。また、市の西部を中心とした地域は中世に新田荘として栄えました。

本書は、平成30年度に実施した市内のさまざまな開発事業に伴う確認調査の結果をまとめた報告書です。今回は、開発面積約7haの境北部工業団地造成に伴う調査なども行いました。是非、本書を色々な場面でご活用頂ければ幸いです。

私達は、先人の残した遺産を掘り起こし、整理・保存・活用してゆくことが歴史解明の一助となり、豊かで文化のかおり高い町づくりの推進をになうものと確信しております。

最後になりましたが、調査を実施するにあたりご指導・ご協力をいただきました関係各位、また寒暑の中、発掘調査に参加していただいた方々に厚く御礼申し上げます。

令和2年3月

太田市教育委員会
教育長 澁澤啓史

例 言

- 1 本書は、太田市教育委員会が国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金を得て実施した「市内遺跡発掘調査」の概要をまとめた報告書である。
- 2 確認調査は、太田市教育委員会が平成30年度に実施し、整理作業は令和元年度に実施した。
- 3 本書は、「市内遺跡発掘調査」によって確認調査を実施した遺跡の調査地について調査概要を掲載している。
- 4 発掘調査の期間および組織体制は以下の通りである。

期 間 平成30年4月12日から平成31年3月22日まで（なお、平成31年1月30日以降は、市単独費用で確認調査を行なったものもある。）

調査主体者 太田市教育委員会 教育長 濵澤啓史

調査担当者 太田市教育委員会 教育部 文化財課 係長 静野勝信

係長代理 長谷川幸男、主事 岩松大輔

調査事務局 太田市教育委員会 教育部 部長 高橋徹 副部長 恩田由之

文化財課 課長 小宮俊久 主幹 島田孝雄 係長 岡部由紀江

係長代理 飯島真由美、遠坂純伸、今井啓泰、尾島静乃、関根圭介

主事 上野優真、岩井直人、小島祥由、宮崎航 主任専門員 菅間健司

臨時職員 徳永良枝、長谷川理子、依田晋二、山中勇司、本間敏夫

- 5 整理作業の期間および組織体制は以下の通りである。

期 間 令和元年5月7日から令和元年9月30日まで

事業主体者 太田市教育委員会 教育長 濵澤啓史

事業担当者 太田市教育委員会 教育部 文化財課 課長補佐 静野勝信

係長代理 長谷川幸男 主任 岩松大輔

事業事務局 太田市教育委員会 教育部 部長 高橋徹 副部長 野村洋

文化財課 課長 小宮俊久 課長補佐 平石恵一 係長 中村涉

係長代理 清水陽子、坂庭アサ、今井啓泰、遠坂純伸、関根圭介

主事 上野優真、岩井直人、小島祥由、宮崎航 主任専門員 菅間健司

臨時職員 徳永良枝、長谷川理子、山中勇司、本間敏夫

- 6 本稿の執筆・編集は長谷川幸男、岩松大輔が担当した。
- 7 本書に掲載した遺構の写真は各調査担当者が撮影した。
- 8 発掘調査および本書の作成にあたっては下記の方々、機関より御教示、ご協力を賜った。記して感謝を表したい。

群馬県教育委員会文化財保護課、公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

- 9 本書に関わる資料ならびに遺物は太田市教育委員会で保管している。

- 10 発掘調査ならびに整理作業に携わった作業員は下記のとおりである。

植木敏光、大澤孝雄、柿沼孝、鎌須賀伸彦、川上進、北爪勇次、北原広志、小池裕美男、佐瀬隆一、山藤進、塩月隆夫、正田孝夫、白石孝、須田茂、高橋芳樹、田中三男、野本由紀夫、林一雄、丸谷了司、宮谷吉政、山本眞夫、大坪春美、木村純子

凡 例

- 1 位置図等にベースマップとして都市計画図（太田市都市計画課 平成23年度作製）を使用した。
- 2 遺構測量図等に使用した北は座標北であり磁北でない。
- 3 確認調査全体図あるいは出土遺物実測図のスケールは各図の下端などに表示した。

目 次

はじめに

例 言

凡 例

目 次

第1章 調査に至る経緯	1
第2章 調査の方法および経過	2
第3章 遺跡の位置と歴史的環境	2～5
第4章 調査の成果	6～78
第5章 まとめ	79～80
写真図版	81～105
報告書抄録	

第1章 調査に至る経緯

平成30年度における各種開発事業の公共事業については、前年度（平成29年度）に開発部局に対し事業照会を行ない、公共工事計画の情報入手に努めた。一方、民間開発については、事前問い合わせ窓口を開設し、その都度埋蔵文化財の取り扱いについて協議を行なった。

試掘・確認調査は、文化財保存事業費国庫補助金を受けて「市内遺跡発掘調査」として事前調査を実施し、開発事業との調整を図ることとした。また、開発範囲が狭小で通常の確認調査の実行が不可能な場合、開発工事の途中で遺構の有無や掘削深度など確認する工事立会を実施した。

なお、試掘・確認調査の結果、遺構が確認され現状保存が困難な場合、記録保存のための本調査を実施した。



第1図 太田市全図

第2章 調査の方法および経過

太田市における各種開発事業に伴う埋蔵文化財取り扱いの調整については、次のような方法で実施した。まず、事業照会や事前問い合わせにより開発計画の情報を得て、その開発予定地が埋蔵文化財包蔵地内であるかどうか太田市埋蔵文化財包蔵地図をもとに判断をした。包蔵地内にある場合、事業者にて「埋蔵文化財発掘の届出・通知」の提出を要請し、その開発内容により「慎重工事」・「工事立会」・「確認調査」の指導をした。

確認調査の場合は、「確認調査依頼書兼発掘承諾書」の受理後、日程の調整をして、申請人あるいは申請代理人の立会のもと調査を実施した。調査時には、対象となる土地の地形や形状または開発内容を考慮した上で調査区を設定し、遺構確認面まで掘削機等で掘り下げた。遺構の有無、遺構の内容は、人力による精査で把握した。記録は平面図・断面図等を作成するほか、35ミリカラーネガフィルムおよびデジタルカメラにて写真撮影を行った。確認調査後は申請人あるいは申請代理人の立会のもと埋め戻しを行ない、沈下を防ぐため十分に転圧をして現場を引き渡した。

調査後の整理作業については、これらの調査によって出土した遺物の洗浄・注記・接合・実測や、図面の修正・トレース・編集などを行ない、翌年度に報告書『市内遺跡発掘調査』の刊行を行なうこととしている。

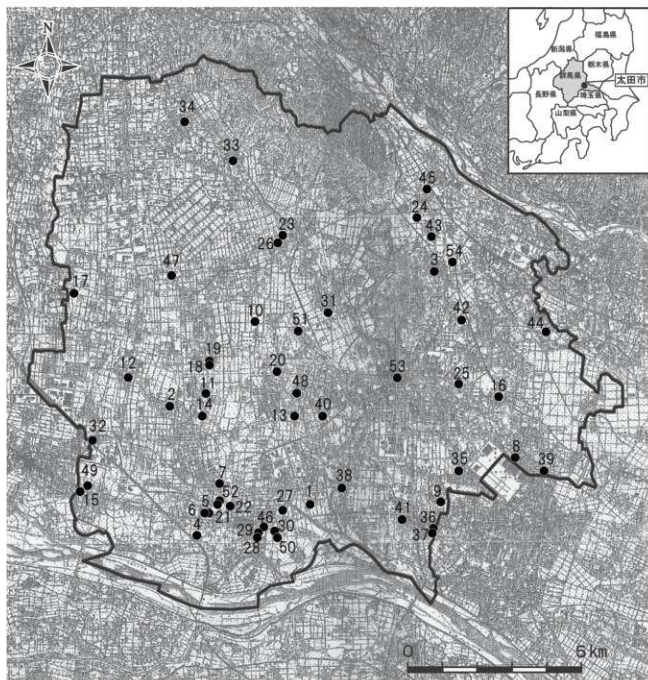
当市の平成30年度における事前問い合わせ件数は公共・民間あわせ合計2,378件であった。そのうち、遺跡地内で開発行為が計画され、埋蔵文化財発掘の届出・通知が提出されたのは合計589件であった。確認調査総数は54件で、そのうち「市内遺跡発掘調査」として国庫補助金を得て実施した試掘・確認調査件数は合計45件であった。なお、残り9件については市単独費用で調査を実施した。「市内遺跡発掘調査」における開発目的の内訳は、公共事業では区画整理道路4件、工・産業団地造成2件、道路補修1件であった。一方、民間開発では個人住宅6件、建売住宅6件、集合・共同住宅9件、店舗1件、園舎1件、石塔群基礎1件、四阿1件、物流センター・事務所1件、太陽光発電施設8件、宅地分譲3件、倉庫1件、工場2件、駐車場3件、組合による区画整理道路等4件であった。

第3章 遺跡の位置と歴史的環境

太田市は、北東部を渡良瀬川と南部を利根川に接し、また、北部に八王子丘陵、市域中央に金山丘陵が広がっている。八王子丘陵西側の藪塚地域には大間々扇状地が広がり、扇状地の端部に位置する新田地域からは湧水が流れ出し、古代より生活の水脈として利用されている。中央部には広大な平地が広がり、水田地帯が形成されている。利根川に面する南西部の尾島地域は、旧利根川の流路にあたる部分であり、榛名二ツ岳の噴火による噴出物の洪水堆積層によって遺跡が覆われている。

平成17年度に合併する以前の旧1市3町の範囲は、太田地区・藪塚地区・新田地区・尾島地区の4区域に分けられる。平成31年4月1日現在で太田市全体としては、965遺跡が確認されており、これらを主な時代ごとの多い順に列挙すると、古墳時代が最も多く、ついで奈良・平安時代、中世、縄文時代、近世、弥生時代、旧石器時代となっている。

平成30年度「市内遺跡発掘調査」として実施した調査地の概要について、次ページの地図及び一覧表にまとめた。



- 1 石田川遺跡 2 一町田・堀之内遺跡、石塚古墳 3 今泉城跡 4・5・6 F P 泥流下遺跡群 7 延享割遺跡
 8 大塚遺跡 9 沖ノ林遺跡 10 唐桶田遺跡 11 雁子遺跡 12 北宿遺跡 13 狐森古墳群 14 日常楽寺跡
 15 史跡新田荘遺跡（東照宮境内） 16 下小林上遺跡 17 大根西田遺跡、推定東山道駅路溜池地区
 18・19 要害遺跡 20 茶白山古墳・石輪・新田氏累代の墓 21 西田島遺跡 22 長福寺遺跡、下田島遺跡
 23 寺井庵寺 24 寺中遺跡 25 天神山古墳 26 天良七堂遺跡 27 F P 泥流下遺跡群
 28・29・30 東部地区遺跡群 31 烏山下遺跡 32 中道遺跡、中道1号墳 33 西野西遺跡 34 萩林遺跡
 35 東別所遺跡 36・37 東矢島古墳群、東矢島遺跡 38 福沢新田遺跡 39 間之原遺跡 40 宮元遺跡
 41 向野遺跡 42 焼山遺跡・焼山古墳群 43 矢田堀古墳群 44 矢場寄合遺跡 45 流作場遺跡
 46 F P 泥流下遺跡群 47 市野井新田遺跡 48 北之庄遺跡 49 世良田環濠集落 50 東部地区遺跡群
 51 新野古墳群 52 西田島遺跡 53 浜町遺跡 54 東今泉鹿島遺跡

第2図 平成30年度調査地位位置図

表1 平成30年度市内遺跡発掘調査調査地一覧表(補助金対象)

No.	受付 No.	ID	所在地	遺跡名	開発原因	開発 面積 (㎡)	調査 面積 (㎡)	調査期間	調査結果	備考
1	357	21825	米沢町212-5	石田川遺跡	集合住宅	505	31	10月15日	遺構 住居1軒、土坑1基、ピット2基 遺物 古墳時代の土器片、埴輪片	本調査なし
2	399	21894	新田赤塚町369-12ほか	一町田・堀之内遺跡、石塚古墳	道路補修	800	55	7月7～ 18	遺構 古墳の埴輪2ヶ所、溝3条 遺物 古墳時代の土器片、埴輪片	本調査を実施
3	115	21391	今泉町114	今泉城跡	太陽光発電	1,200	76	10月9日	遺構 溝3条、ピット41基、ピット1基 遺物 縄文時代、奈良・平安時代の土器片	本調査なし
4	515	22106	亀岡町553-1	FP 鹿流下遺跡群	建売住宅	1,543	158	9月6日	遺構 土坑3基、ピット2基 遺物 奈良・平安時代の土器片	本調査なし
5	753	22589	船川町38-1	FP 鹿流下遺跡群	共同住宅	1,183	52	11月27日	遺構 なし 遺物 なし	本調査なし
6	663	22409	船川町38-6、-25	FP 鹿流下遺跡群	宅地分譲	2,118	67	1月28日	遺構 なし 遺物 なし	本調査なし
7	126	21407	泉町1364	延享別荘跡	集合住宅	1,105	47	5月22日	遺構 土坑3基、ピット3基 遺物	本調査なし
8	379	21860	龍舞町5365(小20番)	大塚遺跡	倉庫	2,585	41	12月13日	遺構 溝1条、ピット2基 遺物 古墳時代～平安時代の土器片	本調査なし
9	80	21328	東矢島町甲104(2街区5)	神ノ林遺跡	集合住宅	1,313	53	5月15日	遺構 溝2条、土坑2基、ピット12基 遺物 中世の土器片	本調査なし
10	958	23002	騙騙町、新田小金井町	唐橋田遺跡	工業団地造成	150,000	226	1/15～ 16	遺構 なし 遺物 古銅時代～奈良・平安時代の土器片	本調査なし
11	558	22194	新田反町82-2	藤子遺跡	資材貯場、駐車場用地	3,500	200	8/29～ 30	遺構 土坑3基 遺物 古墳時代の土器片	本調査なし
12	636	22342	新田上江田町519-1、521-2、 -10	北宮遺跡	太陽光発電	1,796	89	1月9日	遺構 溝12条、土坑2基、ピット2基 遺物 近世以降の土器片	本調査なし
13	38	20023	山良町1867	狐森古墳群	共同住宅	1,779	95	4月26日	遺構 近世以降の土坑3基 遺物 なし	本調査なし
14	231	21586	新田本崎町1664-1	日常楽寺跡	「日常楽寺の石塔群」 コンクリート基礎	16	2	6月25日	遺構 中世2基 遺物 土壇・近世の土器片	本調査なし
15	750	22585	世良町3119-1	史跡新田荘遺跡(東照宮境内)	西阿建設	24	4	10月31日	遺構 なし 遺物 中世の板碑、近世～近代の陶器・瓦片	本調査なし
16	431	21952	下小林町375の一部	下小林上遺跡	個人住宅	350	29	8月27日	遺構 土坑1基 遺物	本調査なし
17	637	22343	新田上中町、新田池池町 新田大根町、新田大町 新田大根町1347、1349-1	推定東山道鞍馬郡池地区、 大根西田遺跡	工業団地造成	68,375	1,386	11/5～ 15	遺構 東山道鞍馬1ヶ所、道路状遺構 1ヶ所、住居2軒、溝1条、 ピット2基、土坑11基 遺物 平安時代の土器片	R1年度に 本調査を実施
18	300	21725	新田反町484-1の一部	要害遺跡	個人住宅	500	57	8月20日	遺構 溝4条、土坑1基、ピット3基、 不明1箇所 遺物 なし 古墳・平安時代の土器片	本調査なし
19	956	22994	新田反町488-6	要害遺跡	個人住宅	384	30	1月11日	遺構 溝4条、土坑1基、ピット3基、 不明1箇所 遺物 なし	本調査なし
20	127	21408	別所町388-2	茶臼山古墳・石輪・新田氏某代 の墓	園舎増築	42	4	5月28日	遺構 茶臼山古墳の周堀 遺物 なし	立会調査を 実施
21	89	21342	下田島町地内(第4設計区)	西田島遺跡	区画整理	5,297	240	5/7～ 8	遺構 古墳の埴輪2ヶ所、溝3条、 土坑1基 遺物 埴輪片等	本調査なし
22	90	21343	下田島町地内 (6-49号館・2号館)	長福寺遺跡、下田島遺跡	区画整理	1,990	80 (46:40)	5月10日	遺構 時代不詳の土坑5基、近世以降の 土坑4基以上 遺物 なし	本調査なし
23	82	21330	天良町94-28	寺井庵寺	個人住宅	305	28	4月23日	遺構 なし 遺物 古代の瓦片等	本調査なし
24	593	22261	矢田場町387-2	寺中遺跡	露天駐車場	957	59	11月15日	遺構 土坑1基、ピット3基 遺物 なし	本調査なし
25	19	21220	内ヶ島町1621-1	天神山古墳	個人住宅	292	18	5月10日	遺構 天神山古墳の外堀 遺物 なし	本調査なし
26	311	21738	天良町54-3	天良七堂遺跡	個人住宅	448	54	10月3日	遺構 孤立柱建物跡1棟、ピット2基 遺物 なし	本調査なし
27	24	21230	岩松町704-1、705-2、705-5	FP 鹿流下遺跡群	共同住宅	2,153	102	7月3日	遺構 溝1条 遺物 なし	本調査なし
28	96	21356	岩松町ほか	東部地区遺跡群	区画整理	505	41	5月24日	遺構 住居跡2軒、溝4条、土坑8基、 ピット2基 遺物 中世～近世の土器片	R30年度に 本調査を実施
29	301	21727	堀口町 地内	東部地区遺跡群	区画整理	510	57	7月2日	遺構 住居跡1軒、溝1条、土坑4基、 ピット10基 遺構 古墳時代の土器片	R30年度に 本調査を実施

No.	受付 No.	ID	所在地	遺跡名	開発原因	開発面積 (㎡)	調査面積 (㎡)	調査期間	調査結果	備考
30	639	22361	岩松町、阿久津町	東部地区遺跡群	区画整理	435	14	10月11日	遺構 遺物 なし	本調査なし
31	856	22789	島山下町697-2、-4	島山下遺跡	宅地分譲	1,278	68	1月21日	遺構 遺物 溝6条、土坑3基、ビット10基 中・近世の土器片	本調査なし
32	476	22033	新田下田中町1-1	中道遺跡、中道1号墳	太陽光発電	1,764	82	8月6日	遺構 遺物 古墳の周堀2箇所、住居1軒、溝1条 古墳時代の土器片、埴輪片	本調査なし
33	105	21369	飯塚町3048-3	西野西遺跡	工場建設	924	56	5月1日	遺構 遺物 なし	本調査なし
34	45	21273	飯塚町1700、一部法定外道路	森林遺跡	建売住宅(道路付)	1,393	85	4月16日	遺構 遺物 なし	本調査なし
35	416	21925	東別所町甲505、505-2、506-5、506-8先水	東別所遺跡	共同住宅	991	72	11月21日	遺構 遺物 方形周溝墓1基、ビット1基 なし	本調査なし
36	15	21216	末広町537	東矢島古墳群	建売住宅	3,143	150	5月14日	遺構 遺物 近世以降の土坑2基 なし	本調査なし
37	966	23016	末広町533-2	東矢島古墳群、東矢島遺跡	建売住宅	1,194	94	1月25日	遺構 遺物 溝6条、土坑5基 古墳時代の土器片	本調査なし
38	394	21885	福沢町288-8、-9、-10、289-17	福沢新田遺跡	宅地分譲	1,541	74	10月17日	遺構 遺物 溝4条 古墳時代の土器片、埴輪片	本調査なし
39	825	22727	鹿舞町178-1	間之原遺跡	建売住宅	1,164	77	1月18日	遺構 遺物 住居1軒、土坑1基、ビット1基 古墳時代～奈良時代の土器片	本調査なし
40	39	21262	由良町126-6	宮元遺跡	集合住宅	332	32	4月20日	遺構 遺物 近世以降の土坑6基以上 なし	本調査なし
41	771	22626	高林東町1582-1、-2、1583、1584	向野遺跡	店舗	1,417	104	11月27日	遺構 遺物 住居3軒、溝9条、土坑3基、 ビット5基 平安時代の土器片	本調査なし
42	493	22063	東長岡町1355、1356、1357-1、1363、1364	横山遺跡、地山古墳群	駐車場	8,231	142	11月29日	遺構 遺物 なし 古墳時代の土器片	本調査なし
43	44	21272	矢田堀町11、乙12、甲1217-1、-3、18	矢田堀古墳群	太陽光発電	3,307	333	4/12-13	遺構 遺物 古墳5基、溝6条、土坑7基以上 古墳時代の埴輪片、埴輪片、 中世～近世の土器片	本調査なし
44	28	21235	矢場町3059-1、3061-1、3063-1、-2、3065-1、3066、3067、3068、3073-1	矢場西古墳群	太陽光発電	10,254	304	6/28-29	遺構 遺物 住居12軒、土坑11基、溝15条以上、 ビット19基 古墳時代の土器片、奈良・平安時 代の土器片・瓦片	本調査なし
45	129	21413	丸山町1225、1226、1235	成作堀遺跡	太陽光発電	2,262	74	6月21日	遺構 遺物 古墳2基、溝4条 埴輪片等	本調査なし

表2 平成30年度市内遺跡発掘調査 調査地一覧表(補助金対象外)

No.	受付 No.	ID	所在地	遺跡名	開発原因	開発面積 (㎡)	調査面積 (㎡)	調査期間	調査結果	備考
46	718	22511	阿久津町84-2	FP 尻底下遺跡群	工場及び工場兼事務所	3,429	230	2/4～5、7～8	遺構 遺物 溝4条、土坑8基、ビット7基、 竪穴状遺構1基 古墳時代、中・近世の土器片	本調査なし
47	671	22423	新田市野井町1625-2、-3、-4	市野井新田遺跡	太陽光発電	1,981	97	3月22日	遺構 遺物 土坑3基、溝1条、ビット4基 奈良時代の土器片	本調査なし
48	720	22515	由良町1693-2	北之庄遺跡	集合住宅	972	71	2月18日	遺構 遺物 溝2条、土坑3基 中世・近世の土器片	本調査なし
49	604	22277	世良田町1422-1、1423-1	世良田噴染築集	太陽光発電	1,589	57	2月12日	遺構 遺物 溝3条、土坑3基、ビット1基 中世・近世の土器片	本調査なし
50	669	22419	岩松町	東部地区遺跡群	区画整理	231	18	2月19日	遺構 遺物 住居3軒、土坑7基、ビット2基 奈良・平安時代の土器片	R1年度に 本調査を実施
51	1054	23198	新野町1383-1	新野古墳群	建売住宅	1,377	75	3月19日	遺構 遺物 住居1軒、土坑7基、溝1条 奈良・平安時代の土器片	本調査なし
52	1099	22390	下田島町地内	西田島遺跡	区画整理	581	81	2月21日	遺構 遺物 土坑2基、ビット7基 縄文時代の土器片	R1年度に 本調査を実施
53	1138	23368	本町地内	浜町遺跡	区画整理	165	18	3月15日	遺構 遺物 住居4軒、土坑2基、不明1ヶ所 古墳時代の土器片	R1年度に 本調査を実施
54	616	22297	東今泉町193-1、194-1、195、196-1、197、198-1、-2、-3、199、200-1、-2、-3、217、218、219-1、-2、-3、242-2、257、258、259	東今泉島遺跡	物流センター事務所	27,020	300	1/30～31	遺構 遺物 溝6条、土坑1基、ビット1基 縄文・古墳・奈良時代の土器片	本調査なし

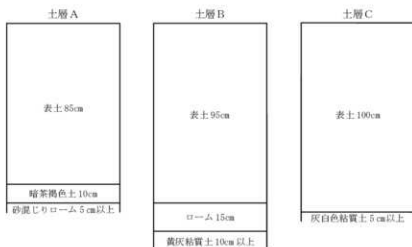
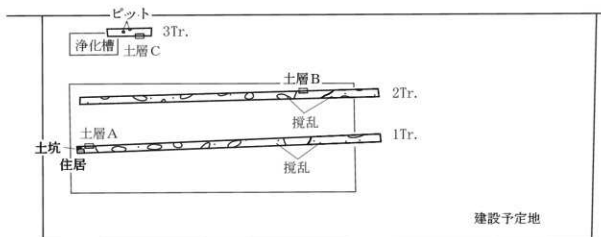
第4章 調査の成果

1 石田川遺跡 (H30No.357)

- ① 所在地 太田市米沢町 212-5
- ② 調査原因 集合住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、地表から約110cm下の黄灰粘質土を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡1軒、土坑1基、ピット2基が確認され、古墳時代の土器片、埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 保護層が確保されるため、本調査は必要ないと判断される。



道 路



第3図 確認調査平面図・断面図

2 一町田・堀之内遺跡、石塚古墳

(H30No.399)

- ① 所在地 太田市新田赤堀町369-12 他
- ② 調査原因 道路改良工事
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳の周堀2ヶ所、溝3条が確認され、古墳時代の土器片、埴輪片等が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 道路の改良工事で遺構を壊される側溝部分について、本調査を実施予定。

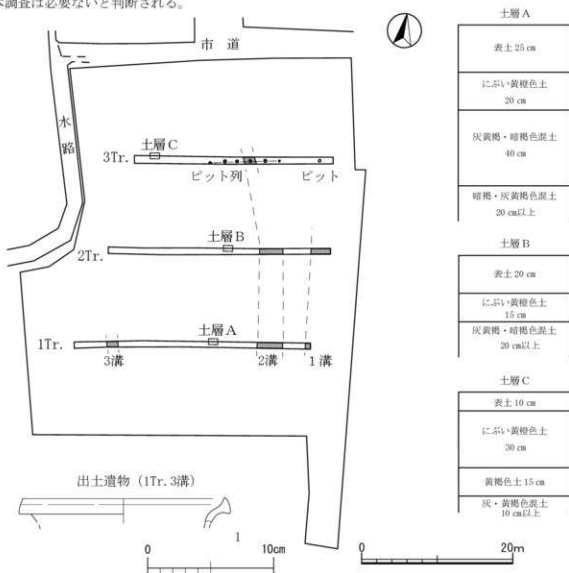


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	円筒埴輪	破片	- - -	緻密	良好	にぶい橙	外面横方向にへケ目。内面斜め方向にへケ目。

第4図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

3 今泉城跡 (H30No115)

- ① 所在地 太田市東今泉町 114
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、地表から約85cm下の暗褐色・灰黄褐色混土まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝3条、ビット列1条、ビット1基が確認され、縄文、奈良、平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響のない工法の為、本調査は必要ないと判断される。

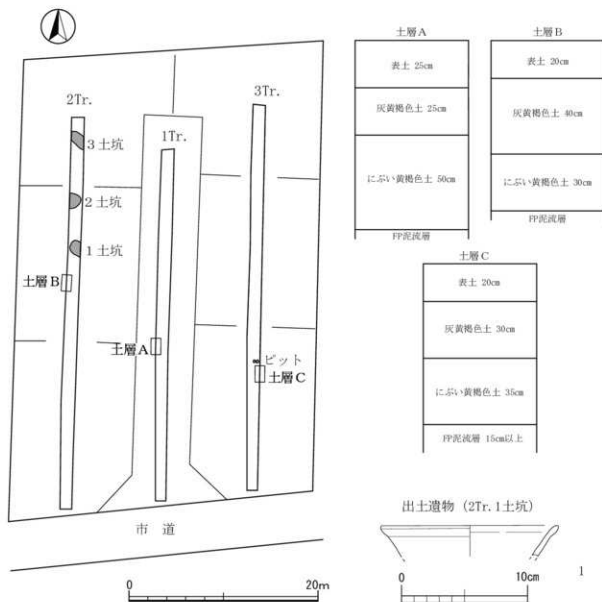


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形形状の特徴
1	陶器・壺	口縁破片	(16.0) - - -	緻密	良好	黄灰	口縁部、内外面部、蓋輪。

第5図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

4 F P 泥流下遺跡群 (H30No.515)

- ① 所在地 太田市亀岡町 553-1
- ② 調査原因 建売住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 土坑3基、ピット2基が確認され、奈良・平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 保護層が確保される為、本調査は必要ないと判断される。

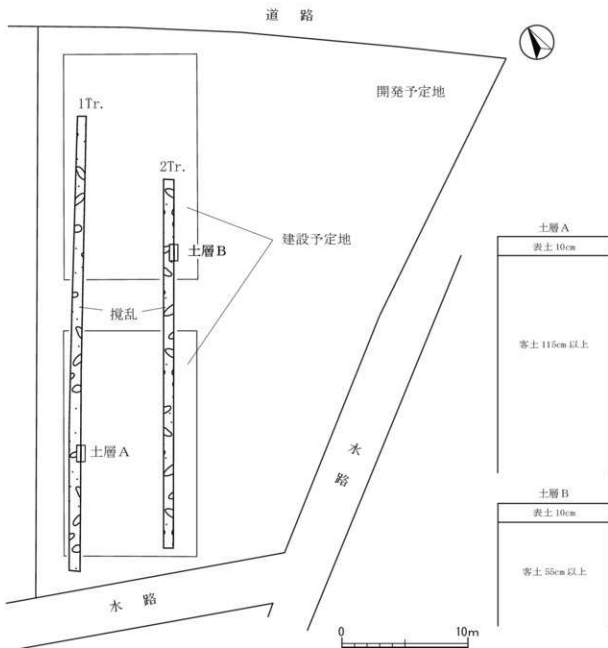
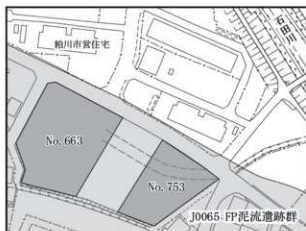


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	形状の特徴
1	須恵器・坏	口縁破片	(14.0)・ - ・ -	緻密	良好	赭灰	ロクロ成形。

第6図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

5 F P 泥流下遺跡群 (H30No.753)

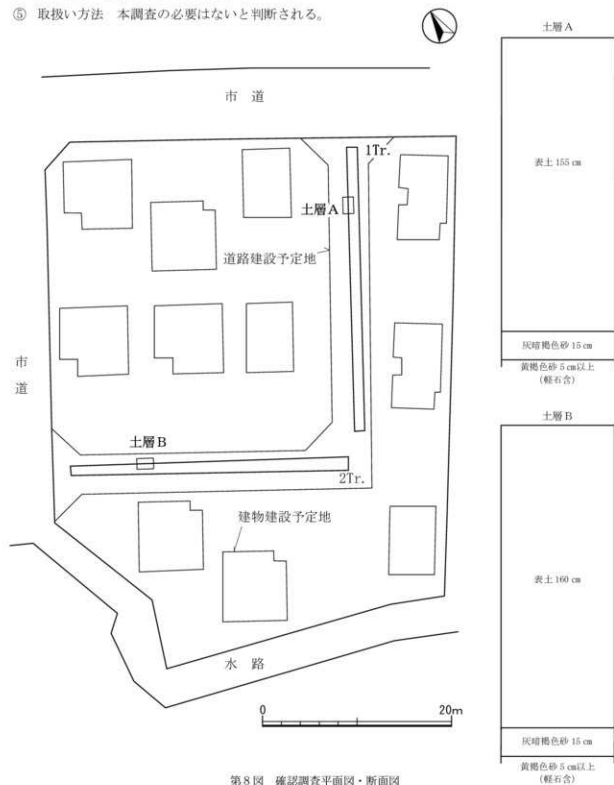
- ① 太田市粕川町 38-1
- ② 調査原因 共同住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 2 本設定し、遺構確認面まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第7図 確認調査平面図・断面図

6 FP泥流下遺跡群 (H30No.663)

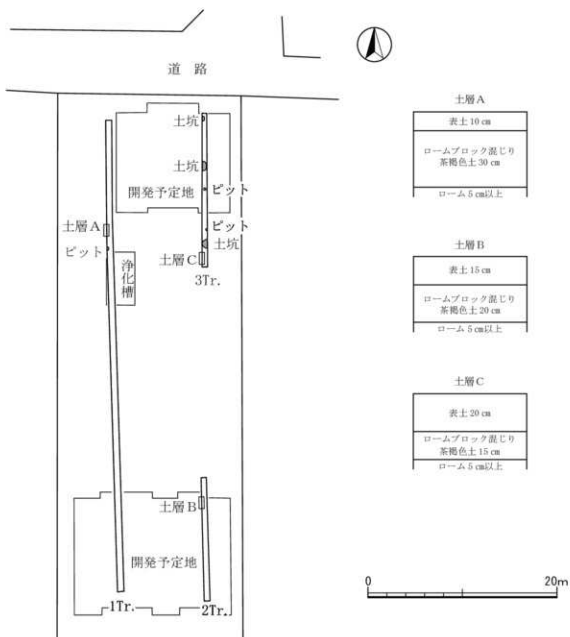
- ① 所在地 太田市粕川町 38-6、-15
- ② 調査原因 分譲住宅 11 棟の宅地造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 2 本設定し、地表から約 170 cm 下の黄褐色砂まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第 8 図 確認調査平面図・断面図

7 延享割遺跡 (H30No.126)

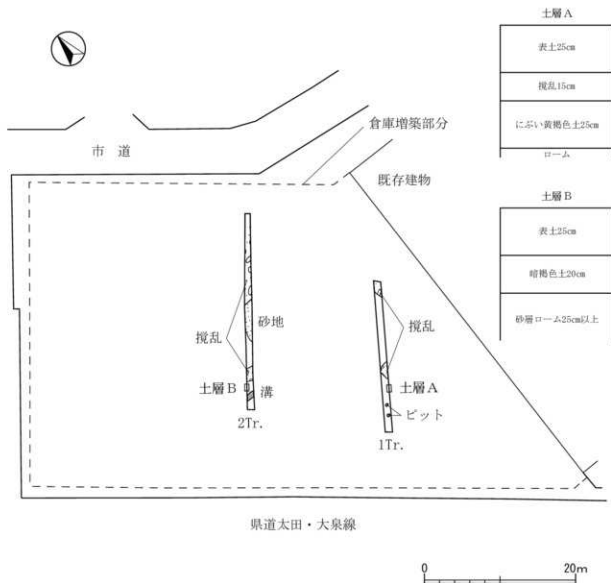
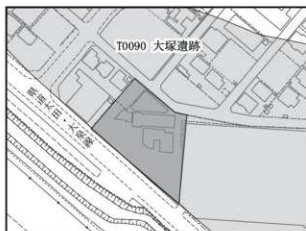
- ① 所在地 太田市泉町 1364
- ② 調査原因 集合住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて、遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 土坑3基、ピット3基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



第9図 確認調査平面図・断面図

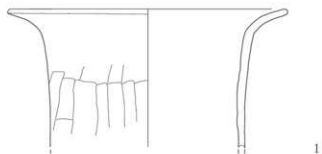
8 大塚遺跡 (H30No.379)

- ① 所在地 太田市龍舞町 5365 他
- ② 調査原因 倉庫建築
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 2 本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝 1 条、ピット 2 基が確認され、トレンチ外から古墳時代～平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査は必要ないと判断される。

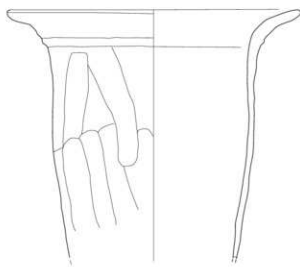


第10図 確認調査平面図・断面図

出土遺物 (Tr. 外)



1



2

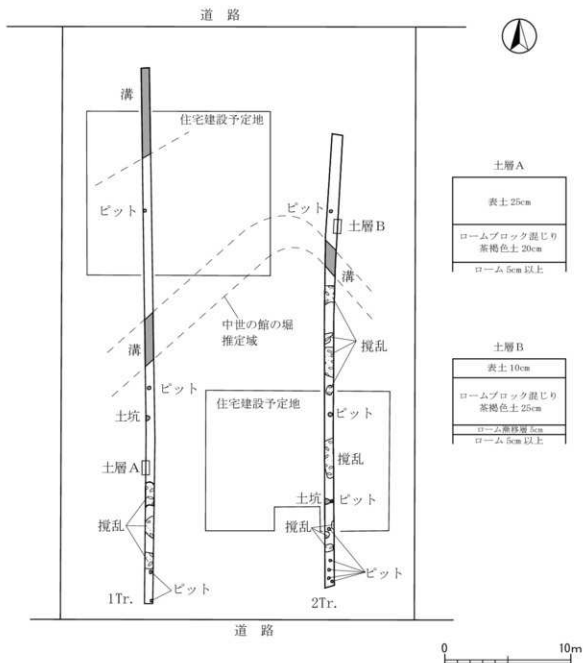
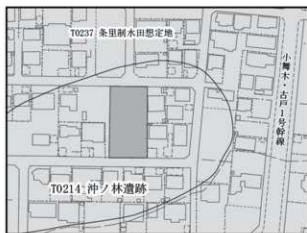


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	上縁器・甕	1/3	(22.0) ・ ・ ・	緻密	緻密	にぶい橙	口縁部内外面ヨコナゲ。胴部外面ヘラ削り。
2	上縁器・甕	1/3	(23.0) ・ ・ ・	普通	普通	にぶい橙	口縁部内外面ヨコナゲ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナゲ。

第11図 出土遺物実測図

9 沖ノ林遺跡 (H30No.80)

- ① 所在地 太田市東矢島町甲 104 他
- ② 調査原因 集合住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 2 本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝 2 条、土坑 2 基、ピット 12 基が確認され、中世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査は必要ないと判断される。

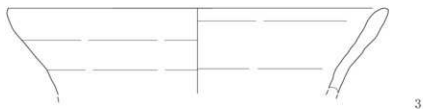


第12図 確認調査平面図・断面図

出土遺物 (2Tr. 覆土)



出土遺物 (1 Tr. 覆土)

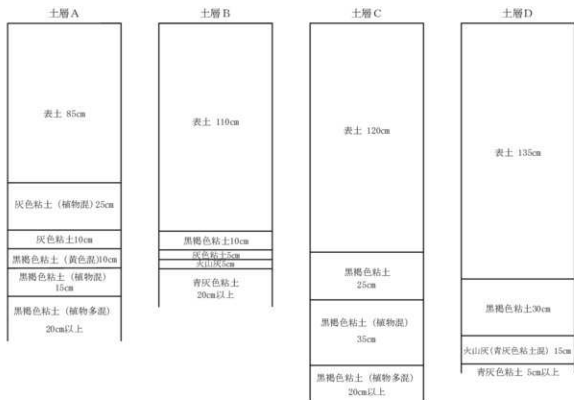
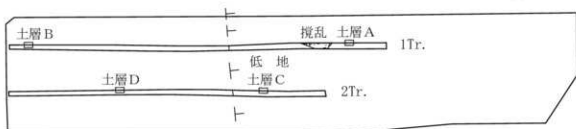


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	竈輪陶器・高台付焼	底部破片	- ・ (4.6) ・ -	緻密	良好	灰白	ロタロ成形、削り出し高台、内面藍緑釉。
2	カワラケ	破片	(12.0) ・ (4.6) ・ 3.7	普通	普通	橙	ロタロ成形、底部回転系切後未調整。
3	軟質陶器・鉢	口縁破片	(30.0) ・ - ・ -	やや粗	やや軟	赤灰	外面ヘラナデ。

第13図 出土遺物実測図

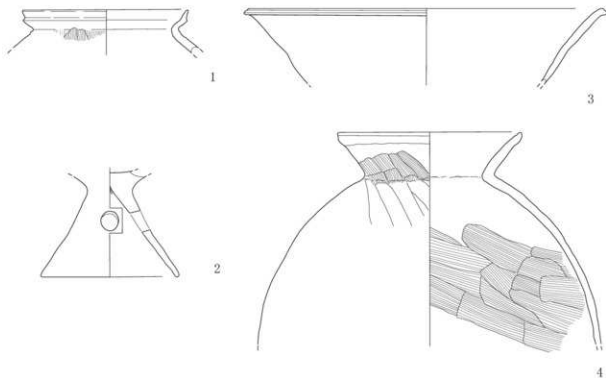
10 唐桶田遺跡 (H30No.958)

- ① 所在地 太田市脇屋町、
新田小金井町の一部
- ② 調査原因 工業団地の造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、地表から約180cmの黒褐色粘土まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構は確認されなかったが、古墳～奈良・平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第14図 確認調査平面図・断面図

出土遺物 (1Tr.)



出土遺物 (2Tr.)

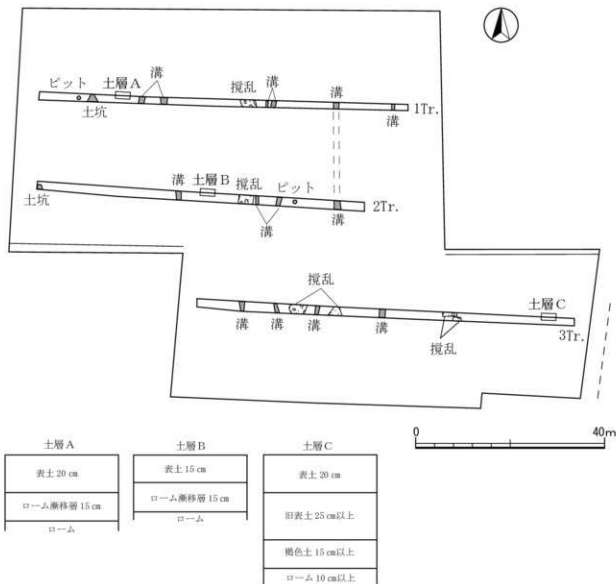


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器・甕	口縁破片	(13.0) × - × -	普通	普通	灰白	口縁部S字型。胴部外面 縦方向にハケ目。
2	土師器・甕	胴部1/4	- × (10.8) × -	やや粗	普通	にぶい橙	胴部3ヶ所に1.3cm位の穿孔。
3	土師器	口縁破片	(28.3) × - × -	普通	普通	褐灰	口縁部内面ヨコナガ、外面ヘラ削り後ナゲ。
4	土師器・甕	1/4	(14.6) × - × -	普通	普通	にぶい黄橙	口縁部外面ヘラ削り。沈澱一帯。胴部外面斜方向にハケ目。胴部外面ヘラナゲ。胴部内面斜方向にハケ目。
5	土師器・小甕	1/5	- × (6.0) × -	やや粗	やや不良	にぶい黄橙	胴部外面ヘラ削り。

第16図 出土遺物実測図

12 北宿遺跡 (H30No.636)

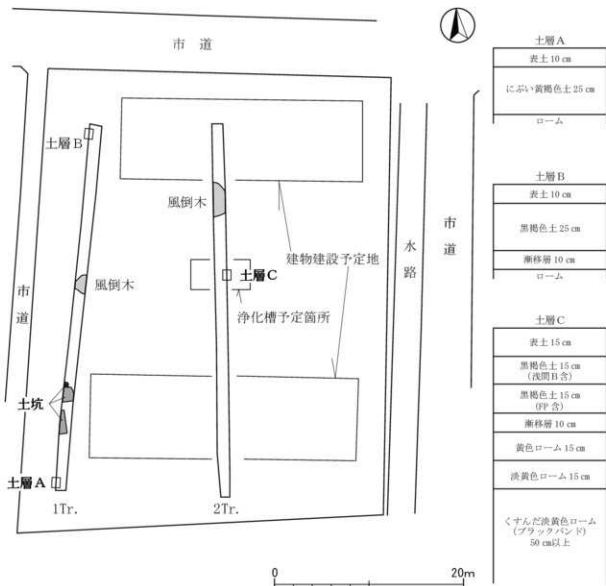
- ① 所在地 太田市新田上江田町 519-1、521-2、-10
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝13条、土坑2基、ビット2基が確認され、近世以降の土器片数点が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査は必要ないと判断される。



第17図 確認調査平面図・断面図

13 狐森古墳群 (H29No.712・H30No.38)

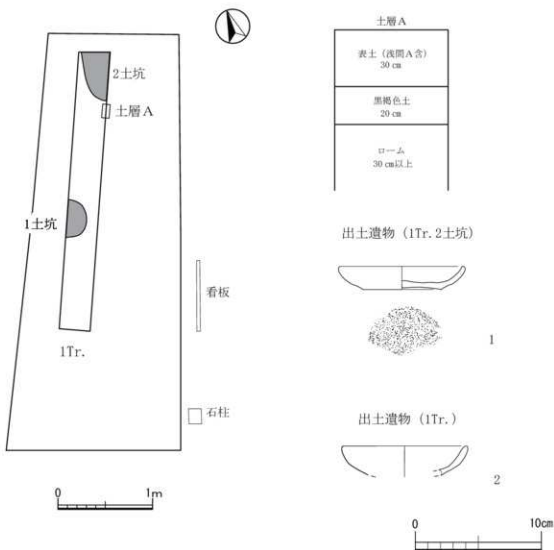
- ① 所在地 太田由良町 1867
- ② 調査原因 共同住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 近世以降の土坑3基が確認され遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査は必要ないと判断される。



第18図 確認調査平面図・断面図

14 旧常楽寺跡 (H30No.231)

- ① 所在地 太田市新田木崎町 1664-1
- ② 調査原因 市指定重要文化財「旧常楽寺の石塔群」コンクリート基礎敷設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを1本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認及び写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 土坑2基が確認され、中・近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査は必要ないと判断される。



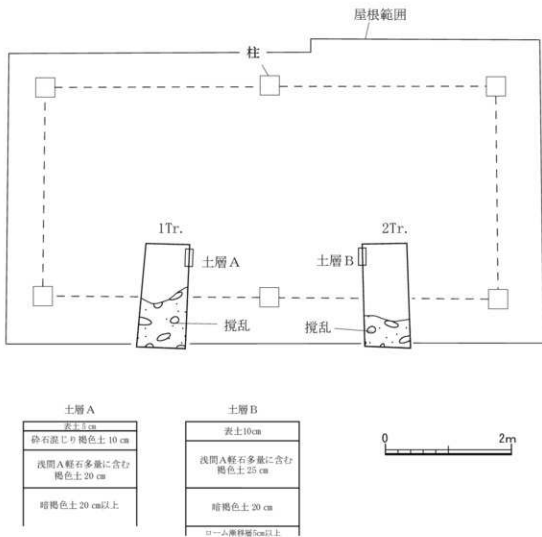
番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	形状の特徴
1	カワラケ	1/3	(9.8)・(6.1)・1.8	普通	普通	にぶい橙	底部回転糸切後未調整。
2	土師器・坏	口縁破片	(10.0)・ - ・ -	やや粗	やや粗	橙	

第19図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

15 史跡新田荘遺跡

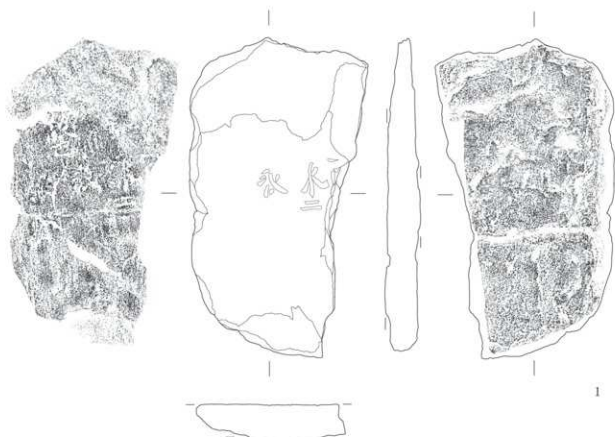
東照宮境内 (H30No.750)

- ① 所在地 太田市世良田町 3119-1
- ② 調査原因 参詣者用四阿建設が地下遺構に及ぼす影響確認
- ③ 調査方法 四阿建設地にトレンチを2本設定し、柱埋設深度まで掘り下げて遺構・土層確認及び写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構は確認されなかったが、中世の板碑、近世～近現代の陶器、瓦片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 地下遺構に影響がないものと考えられるので、本調査の必要はないと判断される。



第20図 確認調査平面図・断面図

出土遺物 (1Tr. 覆土)



出土遺物 (2Tr. 覆土)



2



番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴	
1	石製品・砥石	破片	24.8 × 13.7 × 2.7				緑泥片岩	
番号	種類・器種	質量 (cm・g) (推定)						
2	鉄製品・釘	長さ: (6.0) 幅: 0.7 重量: 7						

第21図 出土遺物実測図

17 大根西田遺跡、
 推定東山道駅路溜池地区 (H30No.637)

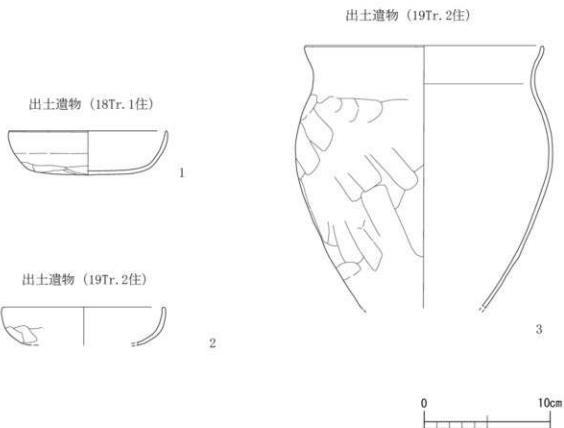
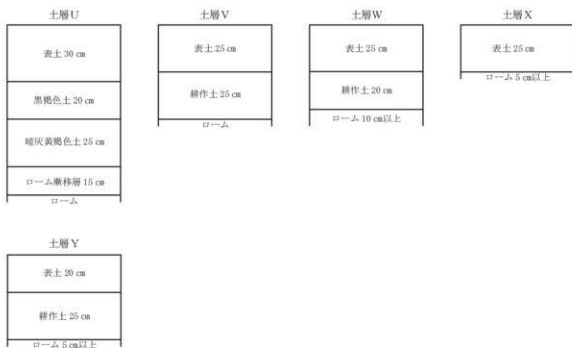
- ① 所在地 太田市新田上中町、溜池町、大根町、大町の各一部
- ② 調査原因 工業団地造成
- ③ 調査方法 建物予定地にトレンチを24本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認及び写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 東山道駅路1ヶ所、道路状遺構1ヶ所、住居跡2軒、溝31条、ピット22基、土坑11基が確認され、平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構が壊される部分について令和元年度本調査を実施した。



第23図 確認調査平面図

土層 A	土層 B	土層 C	土層 D
表土 25 cm	表土 20 cm	表土 15 cm	表土 20 cm
灰黄褐色土 10 cm	灰黄褐色土 15 cm	褐灰色土 15 cm	黑褐色土 25 cm (黄褐色土混)
砂色土 5 cm	褐灰色土 10 cm	ローム漸移層 15 cm以上	ローム漸移層 10 cm
ローム漸移層 10 cm	灰黄褐色土 20 cm以上		ローム
土層 E	土層 F	土層 G	土層 H
表土 15 cm	表土 15 cm	表土 15 cm	表土 10 cm
にぶい黄褐色土 15 cm (ローム粒混)	黑褐色土 15 cm	灰黄褐色土 20 cm	黑褐色土 20 cm
黑褐色土 10 cm (黄褐色土混)	にぶい黄褐色土 20 cm	ローム漸移層 10 cm	ローム漸移層 15 cm
ローム漸移層 5 cm	ローム漸移層 10 cm	ローム	ローム
土層 I	土層 J	土層 K	土層 L
表土 20 cm	表土 25 cm	表土 30 cm	表土 20 cm
黑褐色土 10 cm	黑褐色土 25 cm	黑褐色土 15 cm	灰黄褐色土 15 cm
ローム漸移層 10 cm	ローム漸移層 15 cm	ローム漸移層 10 cm	ローム漸移層 5 cm
ローム	ローム	ローム 10 cm以上	ローム
土層 M	土層 N	土層 O	土層 P
表土 30 cm	表土 20 cm	表土 25 cm	表土 25 cm
黑褐色土 20 cm	黑褐色土 25 cm	暗褐色土 10 cm	黑褐色土 10 cm
灰黄褐色土 30 cm	にぶい黄褐色土 20 cm	灰黄褐色土 20 cm	灰黄褐色土 20 cm
ローム漸移層 10 cm	ローム漸移層 10 cm	ローム	ローム漸移層 5 cm
ローム	ローム		ローム
土層 Q	土層 R	土層 S	土層 T
表土 25 cm	表土 20 cm	表土 20 cm	表土 15 cm
黑褐色土 10 cm	灰黄褐色土 15 cm	暗褐色土 15 cm	暗褐色土 15 cm
灰黄褐色土 15 cm	ローム漸移層 10 cm	暗黄褐色土 20 cm	ローム漸移層 15 cm
ローム漸移層 5 cm	ローム	ローム漸移層 20 cm	ローム
ローム		ローム	

第24図 断面図

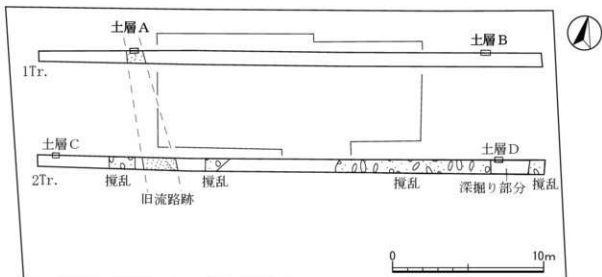


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器・坏	1/2	(12.6)・ - ・ 3.5	緻密	良好	にぶい赤褐色	底部ヘラ削り。体部下半未調整。
2	土師器・坏	1/3	(13.0)・ - ・ -	普通	普通	にぶい橙	口縁部外面ヨコナデ。胴部外面ヘラ削り。
3	土師器・甕	1/3	(19.0)・ - ・ -	普通	普通	にぶい橙	口縁部内外面ヨコナデ。胴部外面ヘラ削り。

第25図 断面図・出土遺物実測図

18 要害遺跡 (H30No.300)

- ① 所在地 太田市新田反町 484-4
- ② 調査原因 個人住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、地表から約85cm下の浅黄色土まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構は確認されなかったが、古墳・平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



市道



出土遺物 (2Tr. 流路)

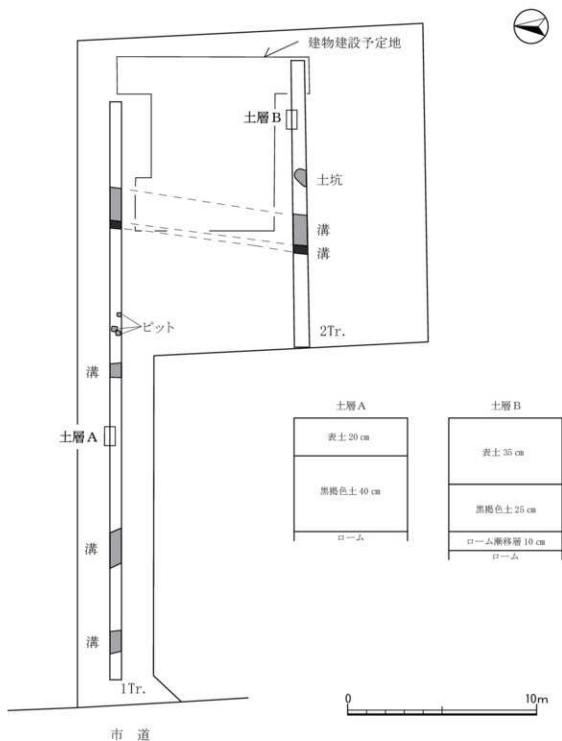


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	須恵器・蓋	1/3	(17.0) ・ ・ ・ 2.9	緻密	良好	黄灰	口クロ成形。端部がくの字に上がる。

第26図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

19 要害遺跡 (H30No.956)

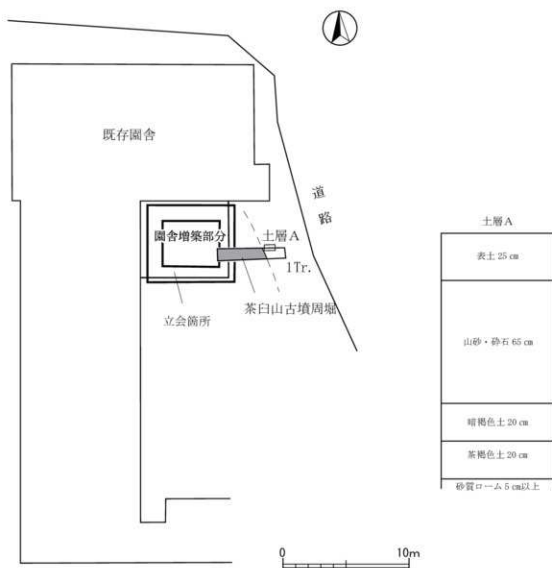
- ① 所在地 太田市新田反町町 488-6
- ② 調査原因 2階建て個人住宅建築
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝5条、土坑1基、ピット3基が確認され、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為本調査の必要はないと判断される。



第27図 確認調査平面図・断面図

20 茶臼山古墳・石幢・新田氏累代の墓
(H30No.127)

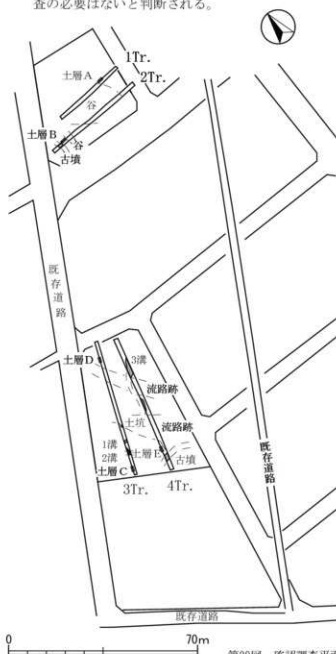
- ① 所在地 太田市別所 388-2
- ② 調査原因 園舎増築工事
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを1本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 茶臼山古墳の周堀が確認され、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 建物基礎掘削箇所では遺構が壊される為、立会調査を実施した。



第28図 確認調査平面図・断面図

21 西田島遺跡 (H30No.89)

- ① 所在地 太田市下田島町地内
(第4設計区造成箇所)
- ② 調査原因 宝泉南部土地区画整理事業の宅地造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを4本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳の周堀2ヶ所、溝3条、土坑1基が確認され、埴輪片等が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 保護層が確保される為、本調査の必要はないと判断される。



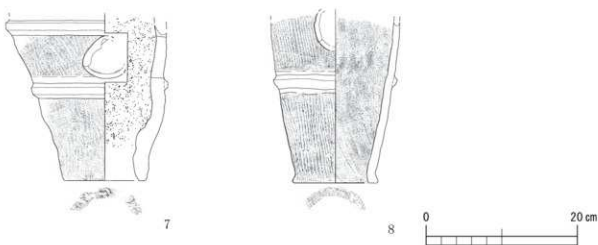
土層 A	土層 B
表土 20 cm	表土 80 cm
暗褐色土 (浅間B含) 20 cm	
黒褐色土 (FP または FA 含) 25 cm	
黒褐色土 (浅間C含) 25 cm	旧表土 30 cm
ローム漸移層 10 cm	
ローム	
土層 C	
表土 20 cm	暗茶褐色土 (浅間B含) 40 cm
ローム 5 cm 以上	黒褐色土 (埴輪片混) 20 cm
土層 D	黒褐色土 30 cm
表土 30 cm	ローム漸移層 10 cm
黒褐色土 30 cm	ローム
黒色土 30 cm	
暗茶褐色土 10 cm	土層 E
薄葉ローム	表土 20 cm
	暗褐色土 15 cm
	暗茶褐色土 15 cm
	ローム漸移層 10 cm
	ローム 20 cm 以上

第29図 確認調査平面図・断面図

出土遺物 (1Tr.)



出土遺物 (2Tr.)

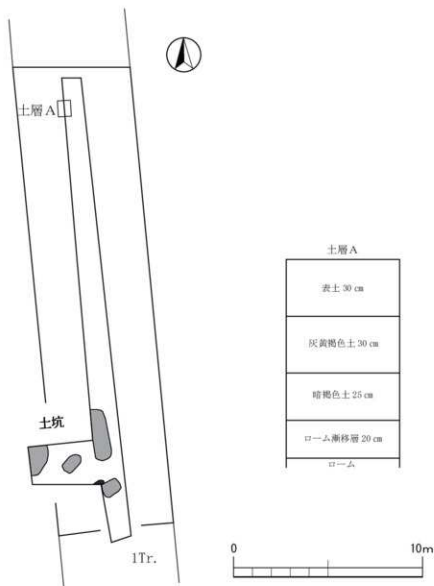


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	縄文土器	破片	-・-・-・-	やや粗	普通	にぶい黄橙	加曾利E田式(深鉢)。
2	縄文土器	破片	-・-・-・-	普通	普通	褐灰	加曾利E式。
3	縄文土器	口縁破片	-・-・-・-	やや粗	普通	にぶい橙	加曾利EⅡ式。
4	円筒埴輪	口縁破片	(21.0)・-・-・-	緻密	良好	にぶい橙	外面縦方向にハケ目。内面口縁部斜方向にハケ目。透孔。
5	円筒埴輪	口縁破片	(22.0)・-・-・-	普通	普通	明赤褐	外面縦方向にハケ目。内面口縁部斜方向にハケ目。透孔。
6	円筒埴輪	口縁部	(24.6)・-・-・-	緻密	普通	橙	外面縦方向にハケ目。内面口縁部斜方向にハケ目。
7	円筒埴輪	底部1/4	-・-・(10.6)・-	やや粗	やや軟	にぶい橙	外面斜方向にハケ目。2段目透孔。
8	円筒埴輪	1/3	-・-・(10.8)・-	普通	普通	にぶい黄橙	外面縦方向にハケ目。内面ハケ目。2段目透孔。

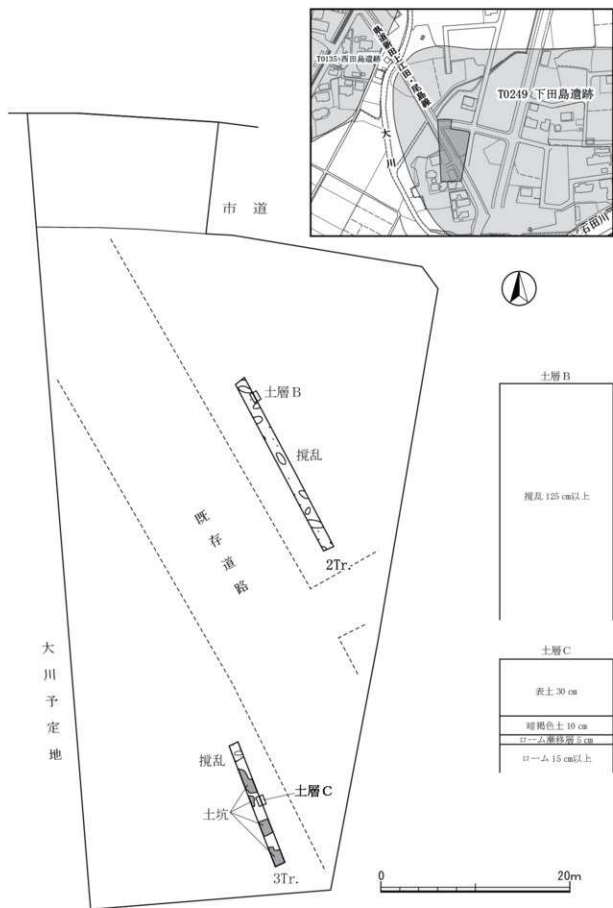
第30図 出土遺物実測図

22 長福寺遺跡、下田島遺跡 (H30№.90)

- ① 所在地 太田市下田島地内（区画道路6-49号線、宝泉南部2号線及び造成箇所）
- ② 調査原因 宝泉南部土地区画整理事業の道路築造及び宅地造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 時期不詳の土坑5基及び近世以降の土坑4基以上が確認され、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定される為、本調査は必要ないと判断される。



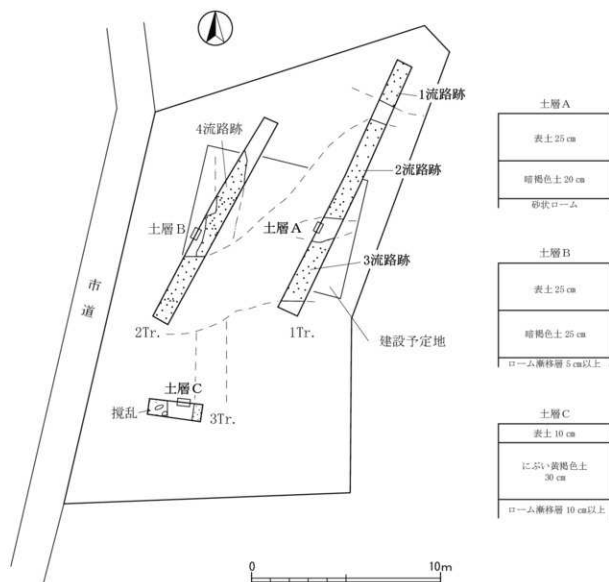
第31図 確認調査平面図・断面図



第32図 確認調査平面図・断面図

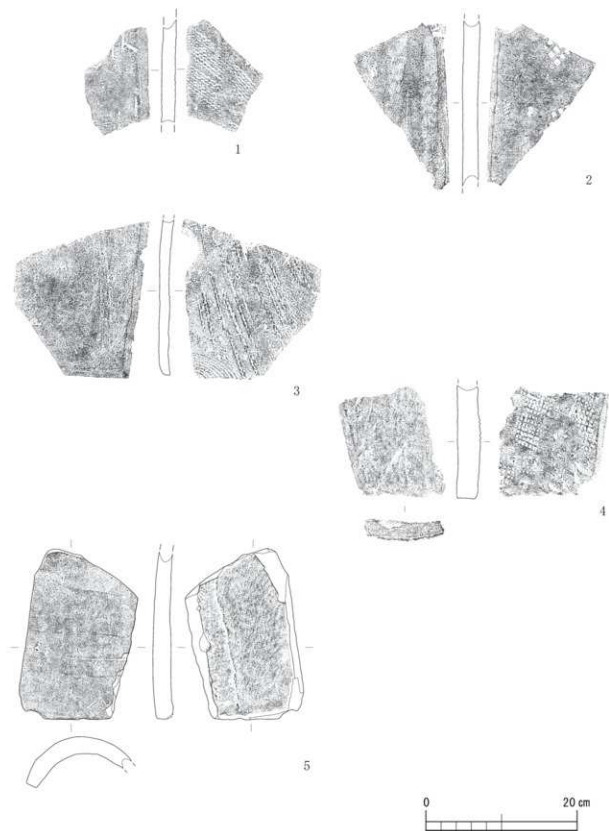
23 寺井廃寺 (H30No.82)

- ① 所在地 太田市天良町 94-28
- ② 調査原因 個人住宅建築
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム漸移層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構は確認されなかったが、古代瓦片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



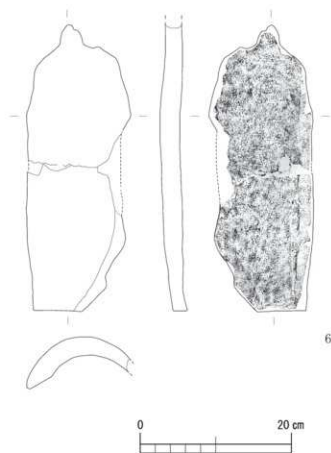
第33図 確認調査平面図・断面図

出土遺物 (1Tr. 2溝)

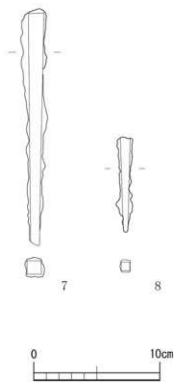


第34図 出土遺物実測図

出土遺物 (1Tr.)



出土遺物 (1Tr. 2溝)

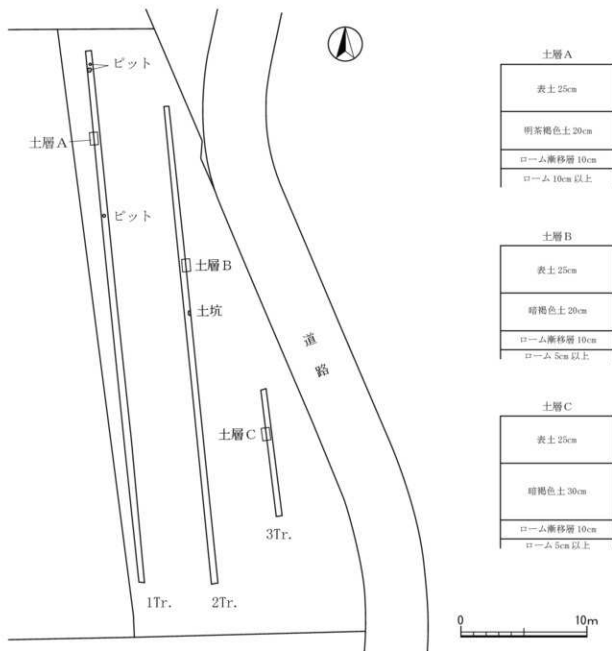


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	器形状の特徴
1	平瓦	破片	— ・ 1.8	普通	普通	にぶい黄橙	凸面縄目叩き。凹面布目。
2	平瓦	破片	— ・ 2.1	普通	普通	灰黄	凸面格子叩き。凹面布目。
3	平瓦	破片	— ・ 1.4	普通	普通	灰黄	凸面縄目叩き。及びハケ目。
4	平瓦	破片	— ・ 3.0	普通	普通	黄橙	凸面格子叩き。凹面布目。
5	丸瓦	破片	— ・ 2.3	緻密	良	灰黄	凹面布目。
6	丸瓦	破片	(37.7) ・ 2.6	普通	普通	灰黄	凹面布目。
番号	種類・器種	法量 (cm・g) (推定)					
7	鉄製品・釘	長さ: (18.7)	幅: 1.1	重さ: 92			
8	鉄製品・釘	長さ: (7.4)	幅: 0.7	重さ: 10			

第35図 出土遺物実測図

24 寺中遺跡 (H30No.593)

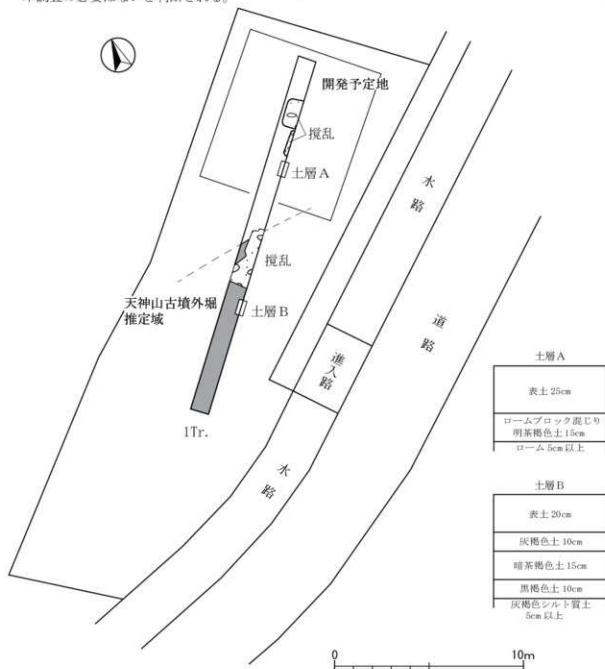
- ① 所在地 太田市矢田塚町 387-2
- ② 調査原因 露天駐車場工事
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 土坑1基、ピット3基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 保護層が確保されるため、本調査の必要はないと判断される。



第36図 確認調査平面図・断面図

25 天神山古墳 (H30No.19)

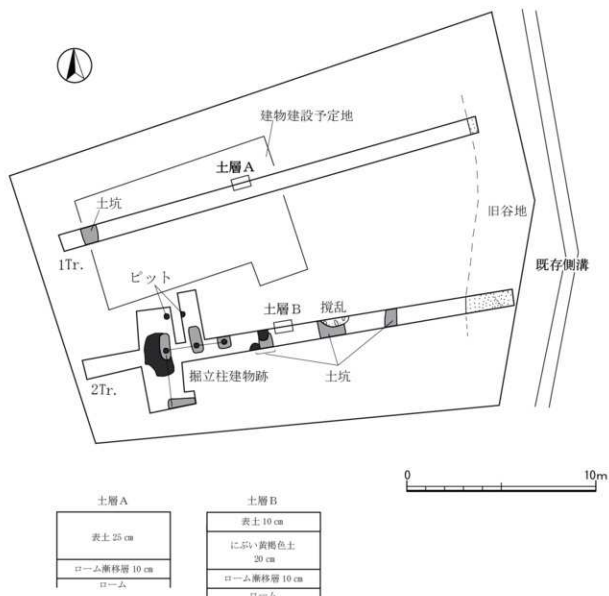
- ① 所在地 太田市内ヶ島町 1621-1
- ② 調査原因 個人住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを1本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 天神山古墳の外堀が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



第37図 確認調査平面図・断面図

26 天良七堂遺跡 (H30No.311)

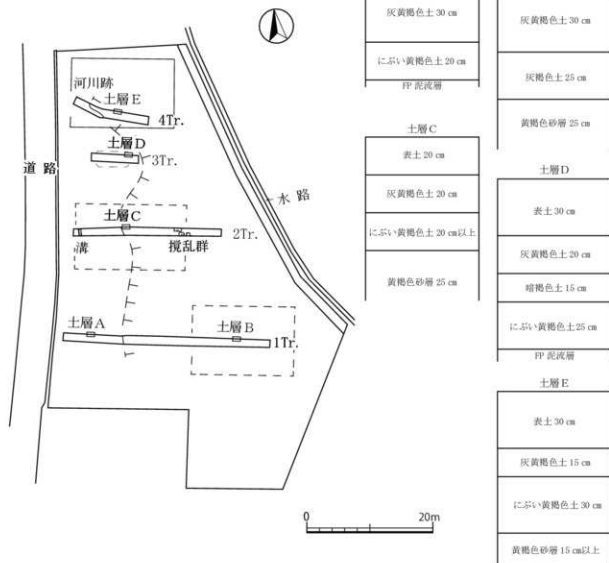
- ① 所在地 太田市天良町 54-3
- ② 調査原因 個人住宅建築
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 2 本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 掘立柱建物跡 1 棟、土坑 4 基、ピット 2 基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 保護層が確保されるため、本調査の必要はないと判断される。



第38図 確認調査平面図・断面図

27 F P 泥流下遺跡群 (H30No.24)

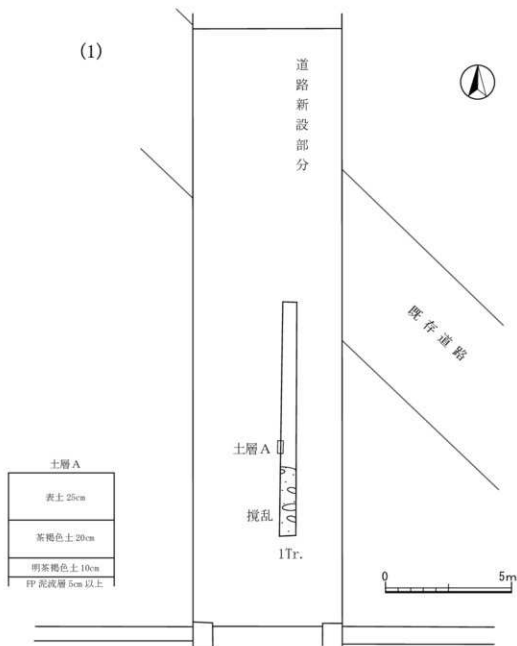
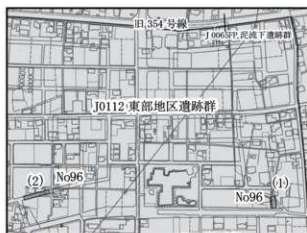
- ① 所在地 太田市岩松町 704-1、705-2、-5
- ② 調査原因 共同住宅 3 棟の建築
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 4 本設定し、地表から約 90 cm 下の黄褐色砂層まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝 1 条が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査の必要はないと判断される。



第39図 確認調査平面図・断面図

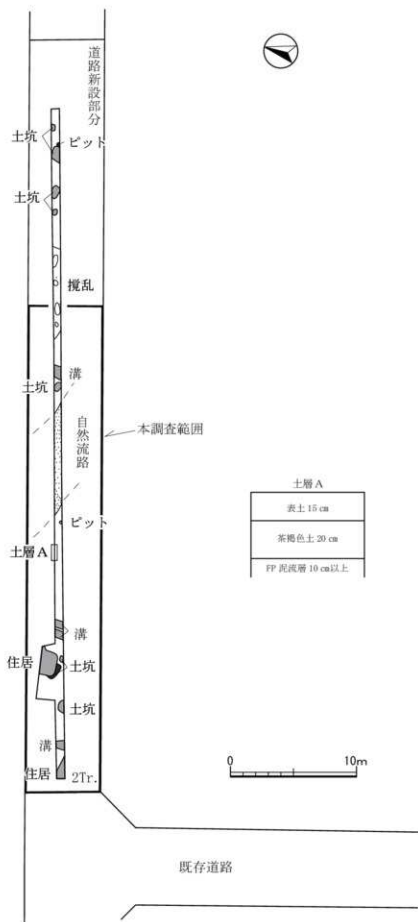
28 東部地区遺跡群 (H30No.96)

- ① 所在地 太田市岩松町ほか地内
- ② 調査原因 尾島東部土地区画整理事業
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、F P泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 (2)で住居跡2軒、溝4条、土坑8基、ビット2基が確認され、中・近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 道路新設によって遺構が壊されるため、本調査を実施した。



第40図 認調査平面図・断面図

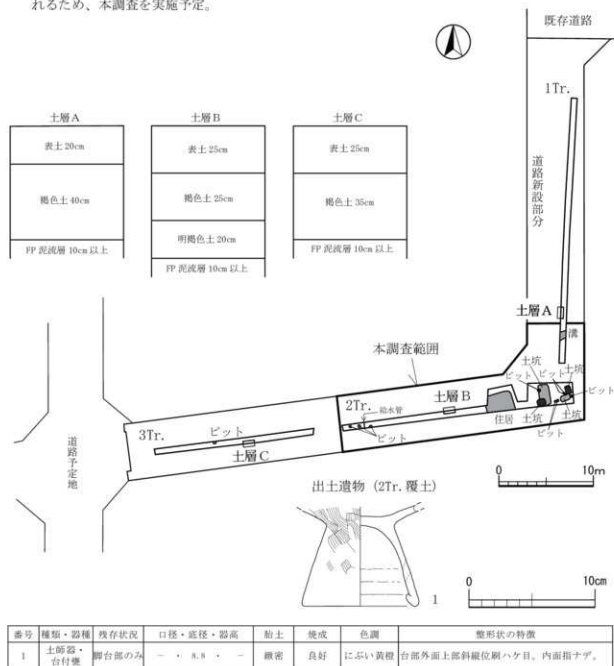
(2)



第41図 確認調査平面図・断面図

29 東部地区遺跡群 (H30No.301)

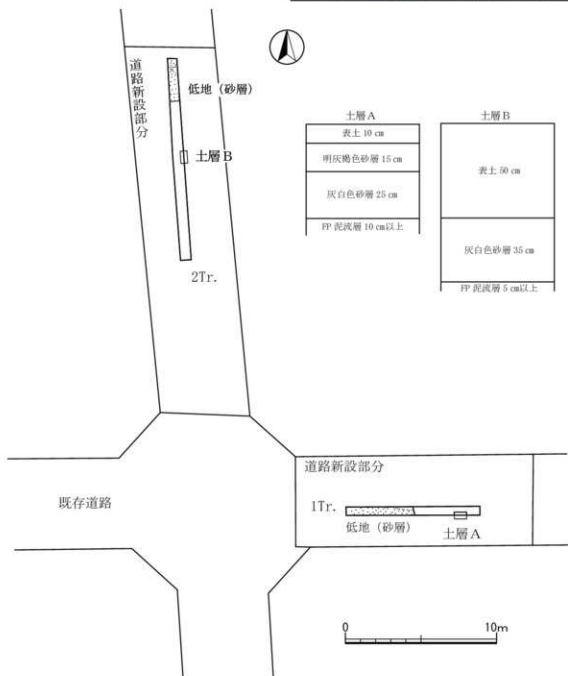
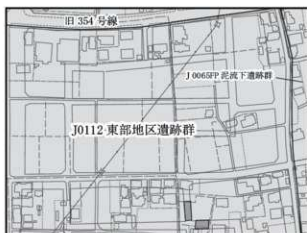
- ① 所在地 太田市堀口町地内
- ② 調査原因 尾島東部土地区画整理事業
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、F・P泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡1軒、溝1条、土坑4基、ピット10基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 道路新設によって遺構が壊されるため、本調査を実施予定。



第42図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

30 東部地区遺跡群 (H30No.639)

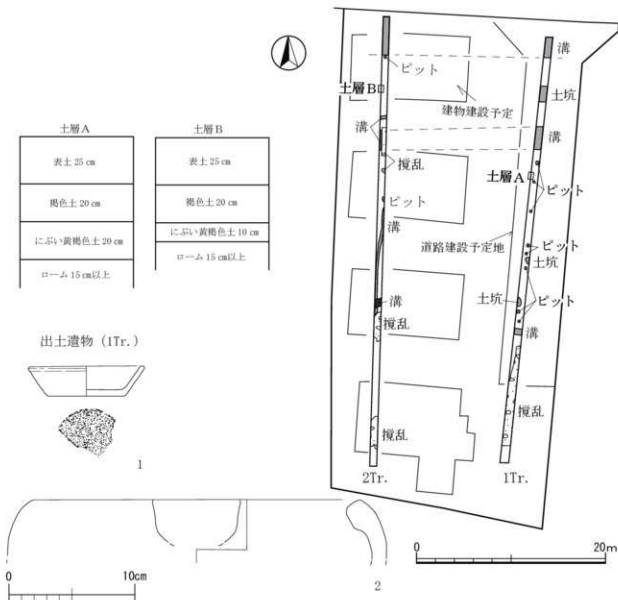
- ① 所在地 太田市岩松町、阿久津町地内
- ② 調査原因 尾島東部土地区画整理事業
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、F P泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第43図 確認調査平面図・断面図

31 鳥山下遺跡 (H30No.856)

- ① 所在地 太田市鳥山下町 697-2、-4
- ② 調査原因 宅地分譲
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝6条、土坑3基、ピット10基が確認され、中・近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査の必要はないと判断される。

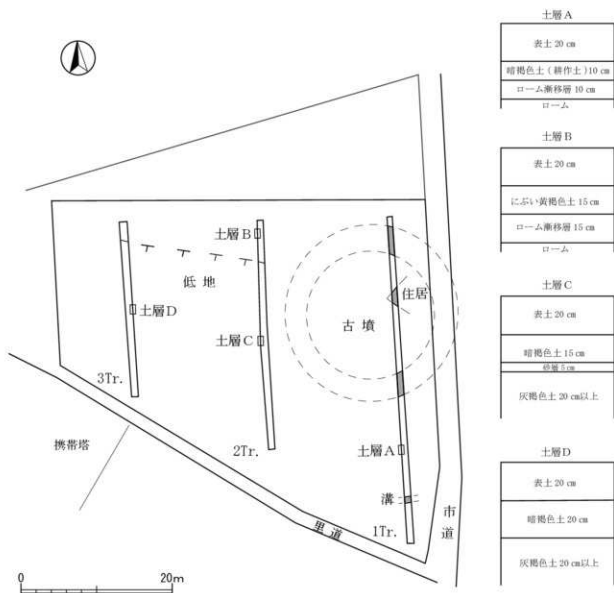
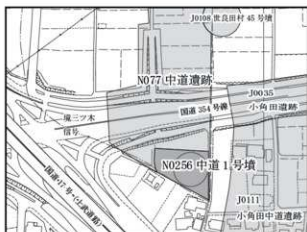


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形形状の特徴
1	カワラケ	底部破片	(8.9)・(6.0)・2.3	緻密	普通	にぶい橙	底部回転糸切後未調整。
2	風卵	破片	(26.0)・ - ・ -	緻密	普通	灰白	内外面ヘラ及び指ナゲ。

第44図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

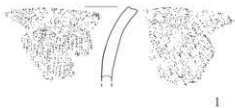
32 中道遺跡、中道1号墳 (H30No.476)

- ① 所在地 太田市新田下田中町1-1
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳の周堀2ヶ所、住居跡1軒、溝1条が確認され、古墳時代の土器片、埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



第45図 確認調査平面図・断面図

出土遺物 (1Tr.)



1

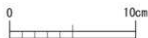
出土遺物 (1Tr. 周堀)



2



3

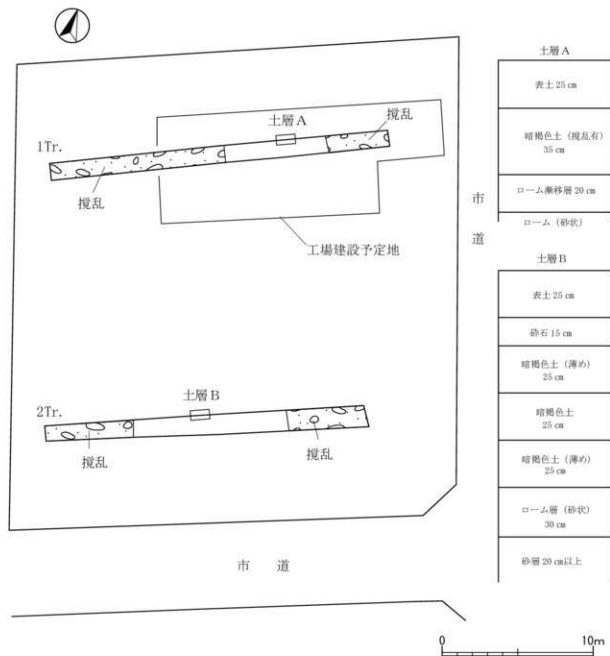


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	凹頸埴輪	口縁破片	- * - * -	緻密	普通	明赤褐色	口縁部上面へこみ。内面斜方向にハケ目。外面縦方向にハケ目。
2	土師器・埴	口縁破片	(9.6) * - * -	普通	普通	明赤褐色	胴部外面斜方向にハケ目。
3	土師器・甕	口縁破片	(19.2) * - * -	緻密	普通	にぶい橙	口縁部S字形。口縁部斜方向にハケ目。

第46図 出土遺物実測図

33 西野西遺跡 (H30No.105)

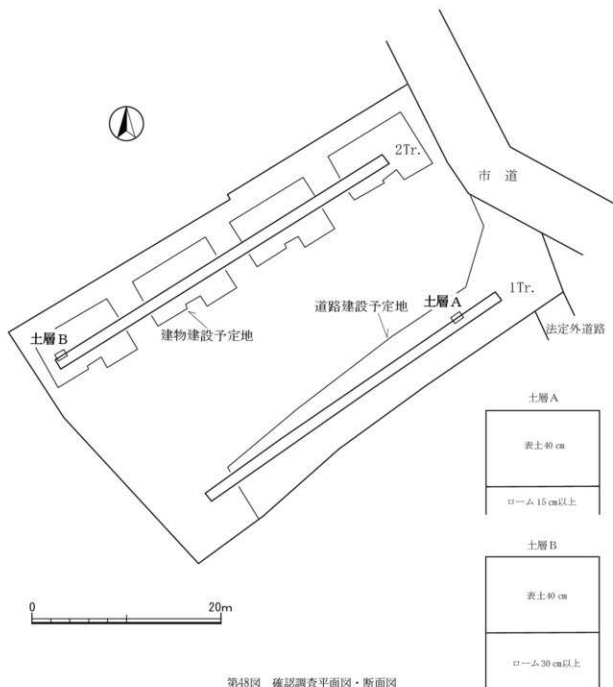
- ① 所在地 太田市藪塚町 3048-3
- ② 調査原因 工場建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第47図 確認調査平面図・断面図

34 萩林遺跡 (H30No.45)

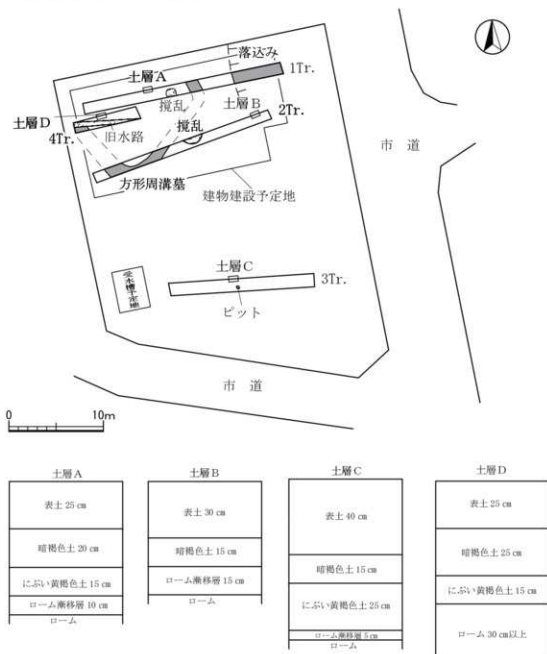
- ① 所在地 太田市藪塚町1700、一部法定外道路
- ② 調査原因 建売分譲住宅（道路付）の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第48図 確認調査平面図・断面図

35 東別所遺跡 (H30No.416)

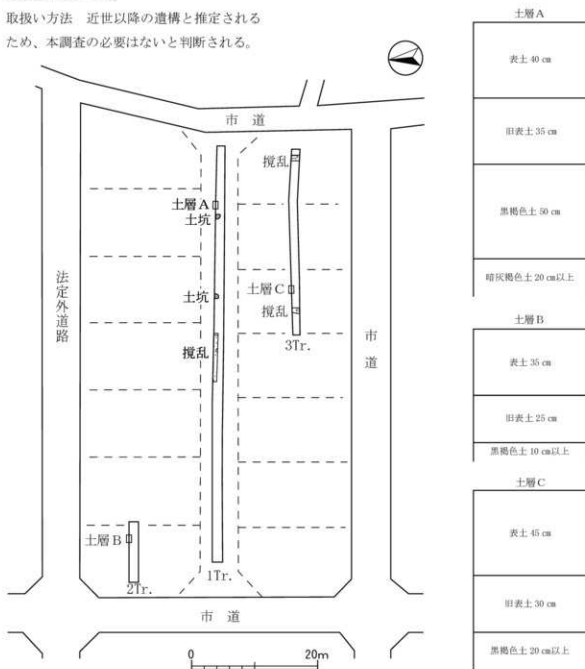
- ① 所在地 太田市東別所町甲 505、505-2、506-5、506-5先水
- ② 調査原因 共同住宅1棟の建築
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを4本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 方形周溝墓1基、ピット1基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



第49図 確認調査平面図・断面図

36 東矢島古墳群 (H30No.15)

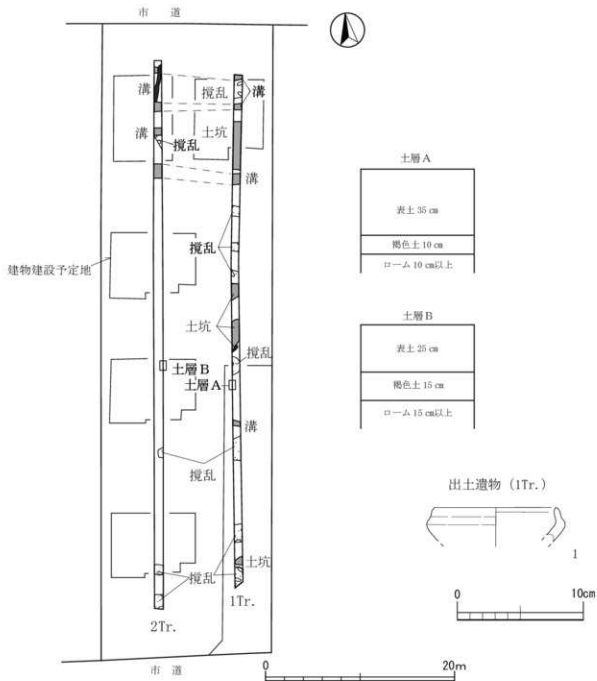
- ① 所在地 太田市末広町 537
- ② 調査原因 宅地造成 (道路含む)・建売住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、地表から約75cm下の黒褐色土まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 土坑2基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査の必要はないと判断される。



第50図 確認調査平面図・断面図

37 東矢鳥古墳群、東矢鳥遺跡 (H30No.966)

- ① 所在地 太田市末広町 533-2
- ② 調査原因 戸建建売分譲
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝6条、土坑5基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため、本調査の必要はないと判断される。

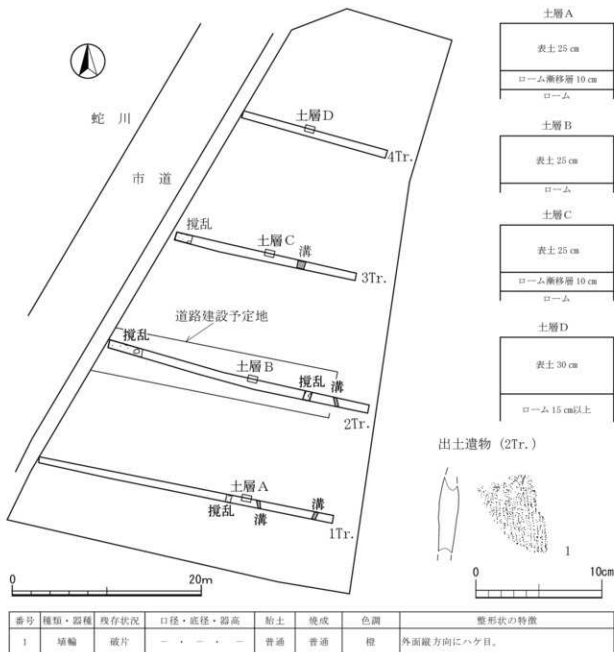


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器・坏	口縁破片	(0.8)・ - ・ -	普通	普通	にぶい橙	

第51図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

38 福沢新田遺跡 (H30No.394)

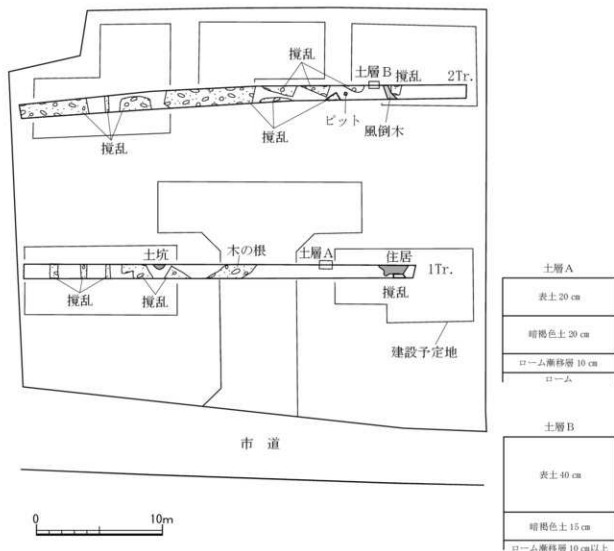
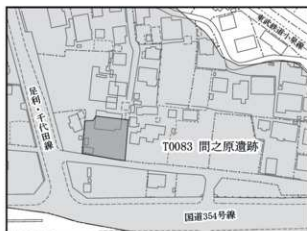
- ① 所在地 太田市福沢町 288-8、-9、-10、289-17
- ② 調査原因 宅地分譲
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを4本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝4条が確認され、古墳時代の土器片、埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査の必要はないと判断される。



第52図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

39 間之原遺跡 (H30No.825)

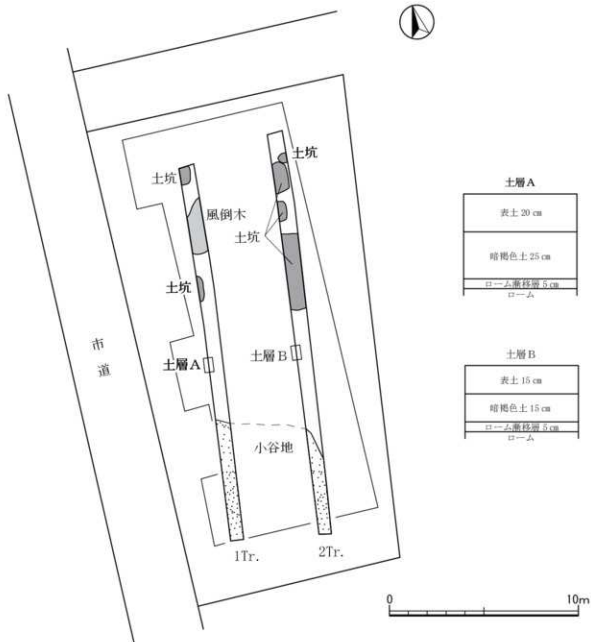
- ① 所在地 太田市龍舞町178-1
- ② 調査原因 建売住宅5棟建築
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡1軒、土坑1基、ピット1基が確認され、古墳時代から奈良時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



第53図 確認調査平面図・断面図

40 宮元遺跡 (H30No.39)

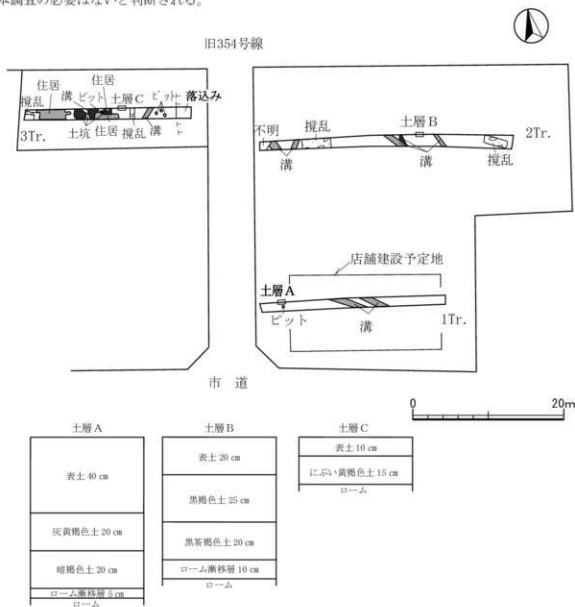
- ① 所在地 太田市由良町 126-6
- ② 調査原因 集合住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 近世以降の土坑6基以上が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査の必要はないと判断される。



第54図 確認調査平面図・断面図

41 向野遺跡 (H30No.771)

- ① 所在地 太田市高林東町1582-1、-2、1583、1584
- ② 調査原因 店舗
建築
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡3軒、溝9条、土坑3基、ピット5基が確認され、平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



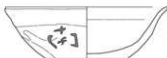
第55図 確認調査平面図・断面図

出土遺物 (3Tr. 2住)



1

出土遺物 (3Tr. 3住)



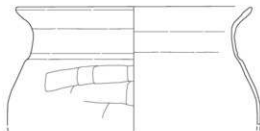
2

出土遺物 (3Tr. 2住)



3

出土遺物 (3Tr. 1住)



4

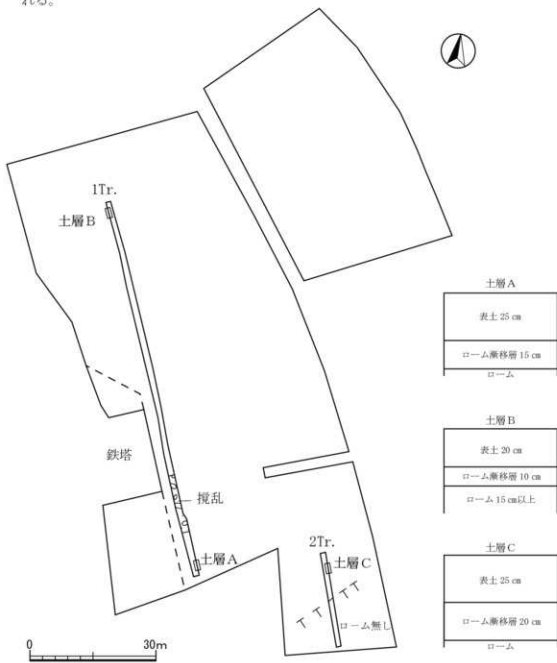
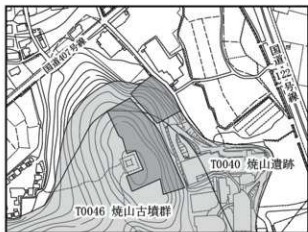


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器・右付巻	脚部	- ・ (7.6) ・ -	普通	普通	橙	
2	土師器・坏	完形	13.0 ・ 6.3 ・ 4.1	普通	普通	浅黄橙	口縁部外面ヘラナゲ後、指ナゲ、墨書「南」、胴部及び底部ヘラ削り。
3	土師器・钵	口縁破片	(10.0) ・ - ・ -	普通	普通	にぶい橙	口縁部外面ヨコナゲ、沈線一条、胴部外面ヘラ削り
4	土師器・钵	口縁破片	(18.6) ・ - ・ -	普通	普通	にぶい橙	口縁部外面ヨコナゲ、胴部外面ヘラナゲ後、指ナゲ、胴部外面ヘラ削り。

第56図 出土遺物実測図

42 焼山遺跡、焼山古墳群 (H30No.493)

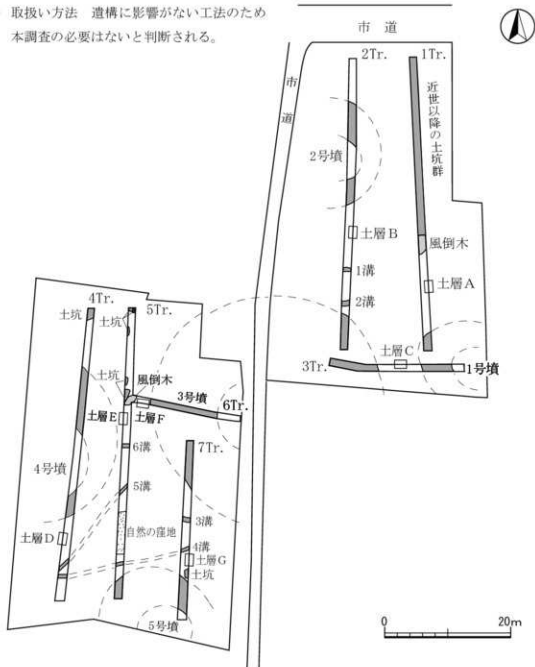
- ① 所在地 太田市東長岡町 1355、1356、1357-1、1363、1364
- ② 調査原因 駐車場敷地の造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構は確認されなかったが、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第57図 確認調査平面図・断面図

43 矢田堀古墳群 (H30No.44)

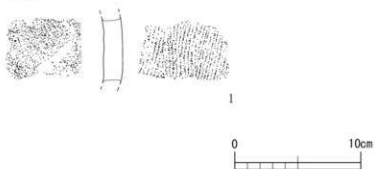
- ① 所在地 太田市矢田堀町 11、乙 12、甲 12、17-1、-3、18
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 7 本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳 5 基、溝 6 条、土坑 7 基以上が確認され、古墳時代の須恵器片、埴輪片、中・近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



第58図 確認調査平面図



出土遺物 (6Tr.)



番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	埴輪	破片	- · - · -	普通	普通	にぶい赤橙	外面縦方向にハケ目。

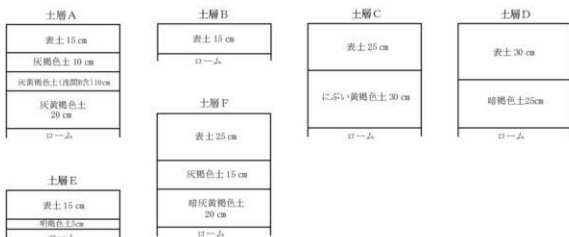
第59図 断面図・出土遺物実測図

44 矢場寄合遺跡 (H30No.28)

- ① 所在地 太田市矢場町 3059-1、3061-1、3063-1、-2、3065-1、3066、3067、3068、3073-1
- ② 調査原因 太陽光発電施設設置
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを5本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡13軒、土坑12基、溝15条以上、ピット19基が確認され、古墳時代の土器片、奈良・平安時代の土器片・瓦片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



第60図 確認調査平面図



出土遺物 (1Tr. 4住)



1

出土遺物 (4Tr. 1溝)



出土遺物 (4Tr. 2土坑)



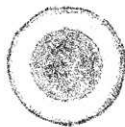
2



出土遺物 (1 Tr. 4土坑)



3



4

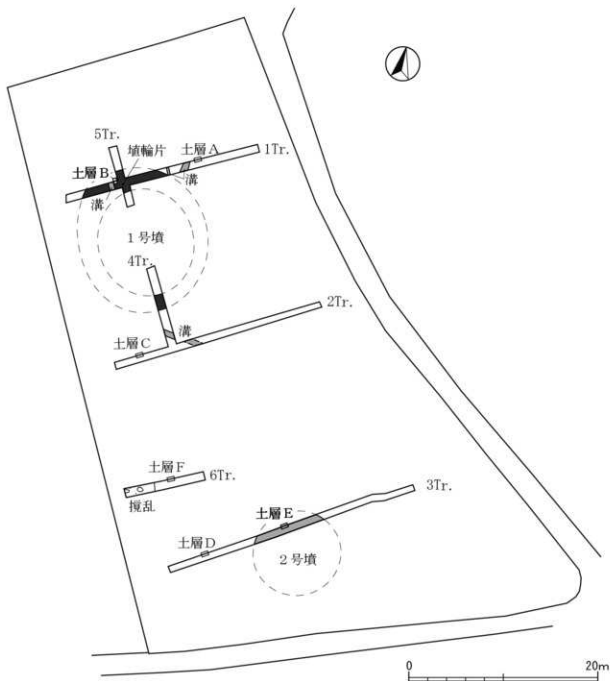


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器・杯	口縁破片	(10.6) ・ ・ ・	普通	普通	橙	
2	土師器・杯	1/2	(19.2) ・ 4.6 ・ ・	普通	普通	橙	口縁部外面ヨコナデ。底部外面ヘラ削り。
3	須恵器・壺	口部破片	(12.8) ・ ・ ・	緻密	普通	灰白	口縁部内外面ヨコナデ。胴部外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。
4	須恵器・高台付杯	3/4	(14.0) ・ 8.9 ・ 2.7	緻密	良好	灰	ロクロ成形 底部回転承切後、台付け。墨書。

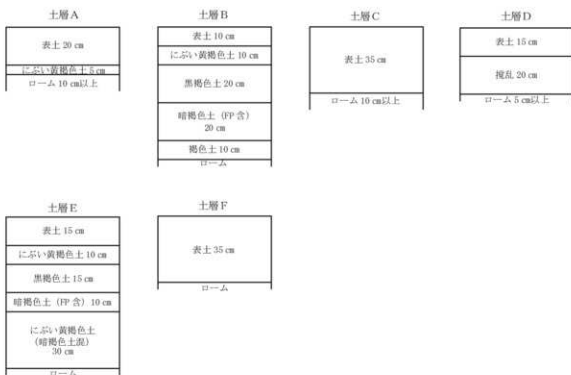
第61図 断面図・出土遺物実測図

45 流作場遺跡 (H30No.129)

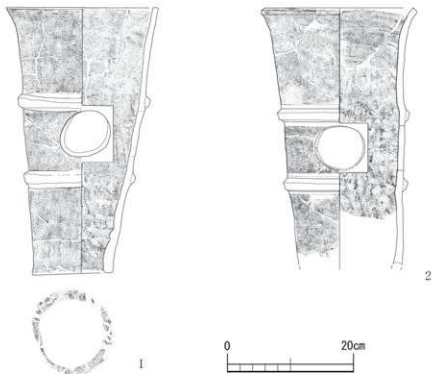
- ① 所在地 太田市丸山町 1225、1226、1235
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを6本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳2基、溝4条が確認され、埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



第62図 確認調査平面図



出土遺物 (1Tr.)



番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	円筒埴輪	2/3	24.0 × 12.5 × 42.5	普通	普通	橙	外部外面縦方向ハケ目、内部へラ削り。 口縁部内面横方向ハケ目。第2段目透孔。
2	円筒埴輪	2/3	23.6 × - × (47.0)	普通	普通	橙	外部外面斜位ハケ目、内部へラ削り。 口縁部内面横方向ハケ目。上面へラ削り。第2段目透孔。

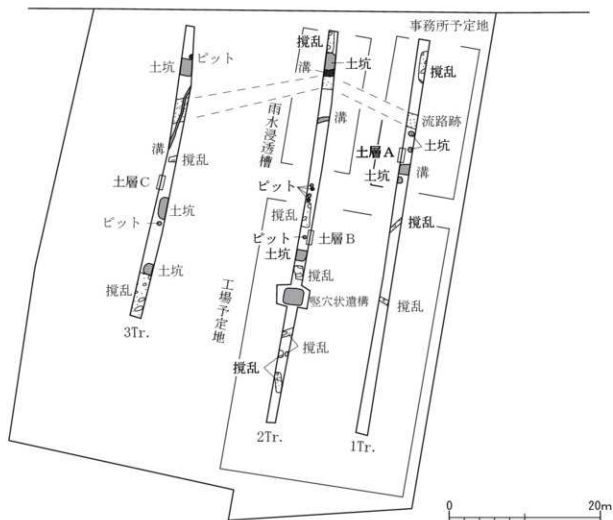
第63図 断面図・出土遺物実測図

46 F P 泥流下遺跡群 (H30No.718)

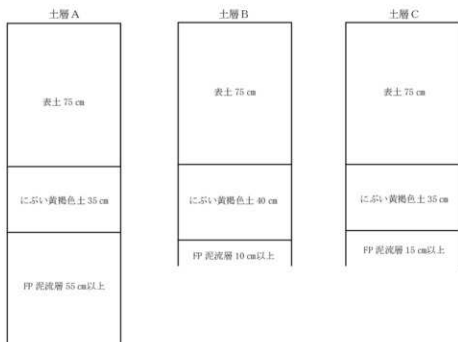
- ① 所在地 太田市阿久津町 84-2
- ② 調査原因 工場及び工場兼事務所の建築
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 3 本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝 4 条、土坑 8 基、ピット 7 基、堅穴状遺構 1 基が確認され、古墳時代、中・近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 記録したため、本調査の必要はないと判断される。



市 道



第64図 確認調査平面図



出土遺物 (2Tr.)



1

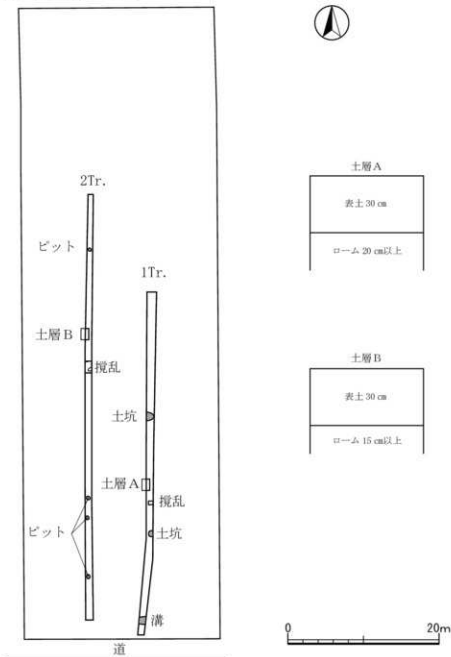
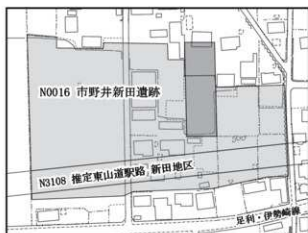


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	陶器・花瓶	脚部	- ・ 7.0 ・ -	緻密	緻密	オリーブ黄	ロクロ成形。外面旋縁軸。

第65図 断面図・出土遺物実測図

47 市野井新田遺跡 (H30Na.671)

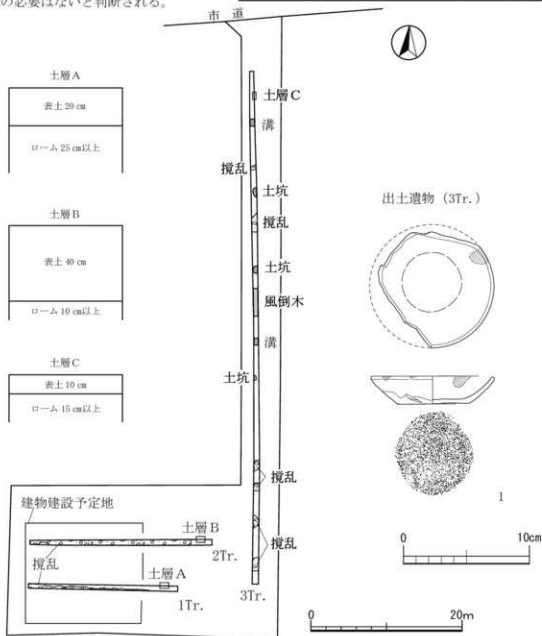
- ① 所在地 太田市新田市野井町
1625-2、-3、-4
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 土坑2基、溝1条、ピット4基が確認され、奈良時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



第66図 確認調査平面図・断面図

48 北之庄遺跡 (H30No.720)

- ① 所在地 太田市由良町 1693-2
- ② 調査原因 集合住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝2条、土坑3基が確認され、中・近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。

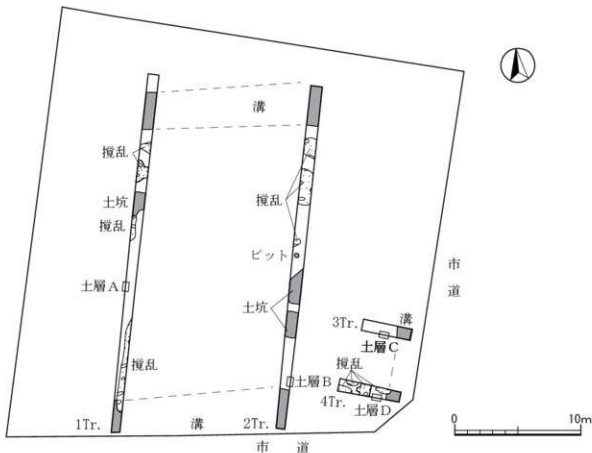


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	カワラケ	3/4	(9.8) × 6.1 × 2.2	普通	普通	にぶい橙	底部回転点切後未調整。口縁部及び内面スズ肌。

第67図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

49 世良田環濠集落 (H30Na.604)

- ① 所在地 太田市世良田町 1422-1、1423-1
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを4本設定し、地表から約80cm下の黄色砂層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝3条、土坑3基、ピット1基が確認され、中・近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響のない工法のため本調査の必要はないと判断される。

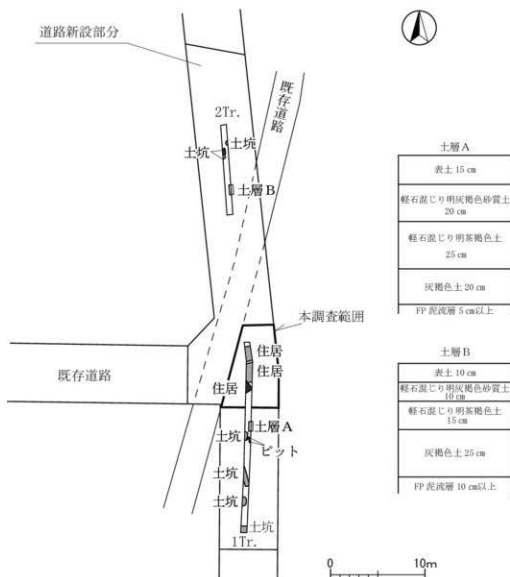


土層A	土層B	土層C	土層D
表土 25 cm	表土 20 cm	表土 30 cm	表土 20 cm
耕作土 15 cm	耕作土 35 cm	耕作土 20 cm	耕作土 20 cm
にぶい・黄褐色砂層 30 cm	雑層 25 cm	にぶい・黄褐色砂層 30 cm	にぶい・黄褐色砂層 30 cm
黄色砂層 10 cm以上	黄色砂層 10 cm以上	灰色砂層 5 cm以上	灰・黄色砂層 15 cm以上

第68図 確認調査平面図・断面図

50 東部地区遺跡群 (H30No.669)

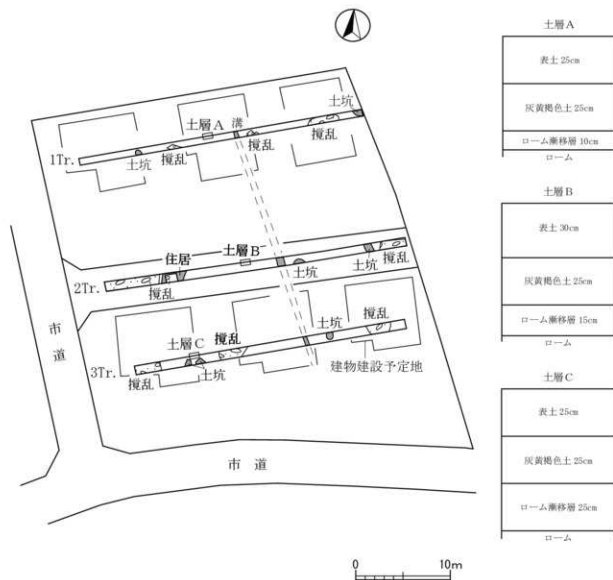
- ① 所在地 太田市岩松町地内
- ② 調査原因 尾島東部土地区画整理事業
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、F P泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡3軒、土坑7基、ピット2基が確認され、奈良・平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 道路新設によって遺構が壊されるため、令和元年度本調査を実施した。



第69図 確認調査平面図・断面図

51 新野古墳群 (H30No.1054)

- ① 所在地 太田市新野町 1383-1
- ② 調査原因 建売住宅建築
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡1軒、土坑7基、溝1条が確認され、古墳時代から奈良・平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



第70図 確認調査平面図・断面図

52 西田島遺跡 (H30No.1099)

- ① 所在地 太田市下田島町内
(区画道路 6-214・222 号線)
- ② 調査原因 宝泉南部土地区画整理事業の区画道路築造
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 3 本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 土坑 2 基、ピット 7 基が確認され、縄文時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 道路新設によって遺構が壊されるため、H31 年度本調査を実施した。

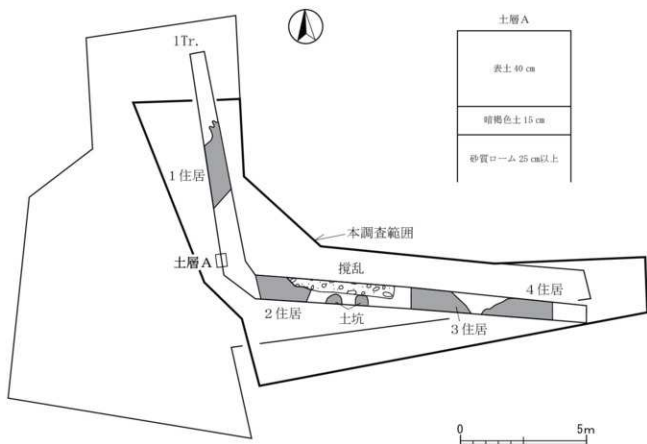
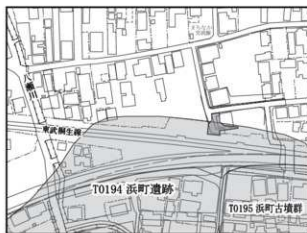


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	縄文土器	破片	-・-・-・-	緻密	良好	にぶい黄橙	加曾利EⅢ式。
2	縄文土器	破片	-・-・-・-	普通	普通	淡黄	外面縄文旋文。
3	縄文土器	破片	-・-・-・-	緻密	良好	にぶい黄橙	称名寺I式。
4	縄文土器	破片	-・-・-・-	普通	普通	明赤褐色	加曾利EⅢ式。
5	縄文土器	破片	-・-・-・-	やや粗	普通	淡黄	称名寺I式。

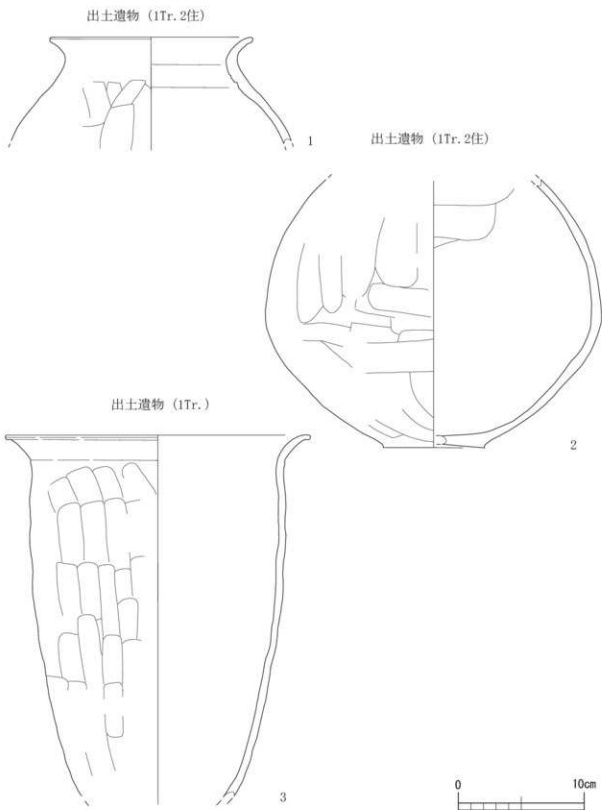
第71図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

53 浜町遺跡 (H30No.1138)

- ① 所在地 太田市本町地内
(区画道路6-36号線・高架北4号線)
- ② 調査原因 太田駅周辺土地区画整理事業の区画道路築造
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを1本設定し、ローム層を基準に掘り下げ遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡4軒、土坑2基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 道路新設によって遺構が壊されるため、H31年度本調査を実施した。



第72図 確認調査平面図・断面図

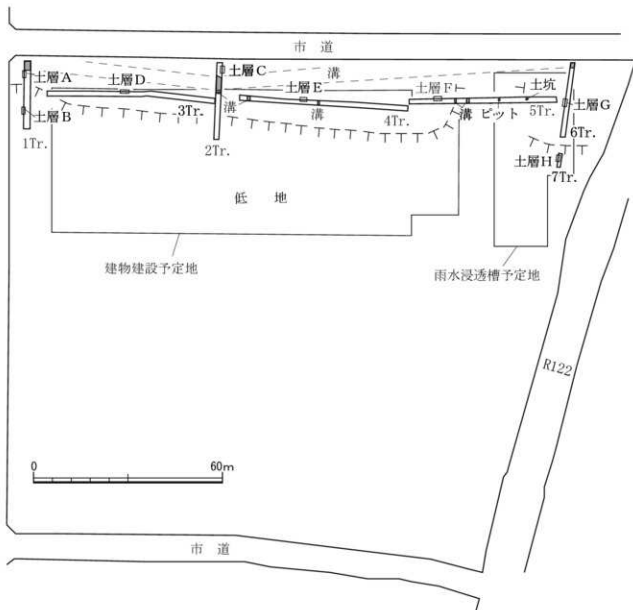


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器・甕	口縁部1/2	(16.0)・ - ・ -	普通	普通	橙	口縁部外面ヨコナゲ。胴部外面ヘラ削り。
2	土師器・甕	底部1/2	- ・ (8.0) ・ -	普通	普通	にぶい黄橙	胴部内外面はヘラ削り。
3	土師器・瓶	1/4	(24.0) ・ - ・ -	緻密	普通	にぶい黄橙	口縁部内外ヨコナゲ。胴部内外面ヘラ削り。

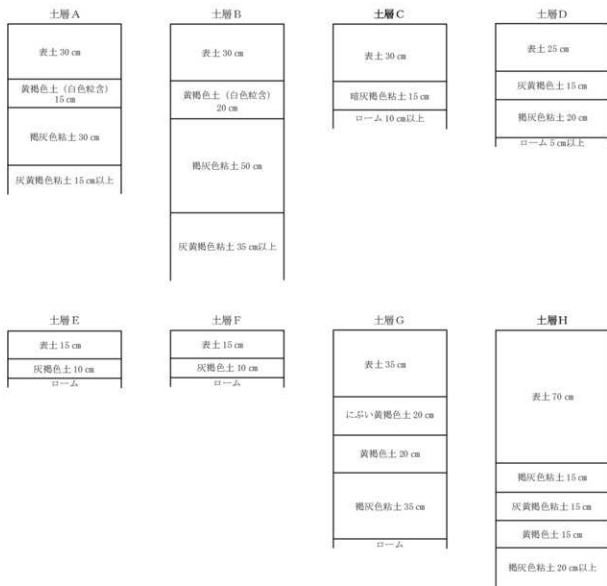
第73図 出土遺物実測図

54 東今泉鹿島遺跡 (H30Na616)

- ① 所在地 太田市東今泉町 217、218、219-1、-2、-3
- ② 調査原因 物流センター・事務所建築
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを7本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝6条、土坑1基、ピット1基が確認され、縄文・古墳・奈良時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査の必要はないと判断される。



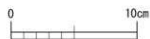
第74図 確認調査平面図



出土遺物 (5Tr.)



出土遺物 (7Tr.)



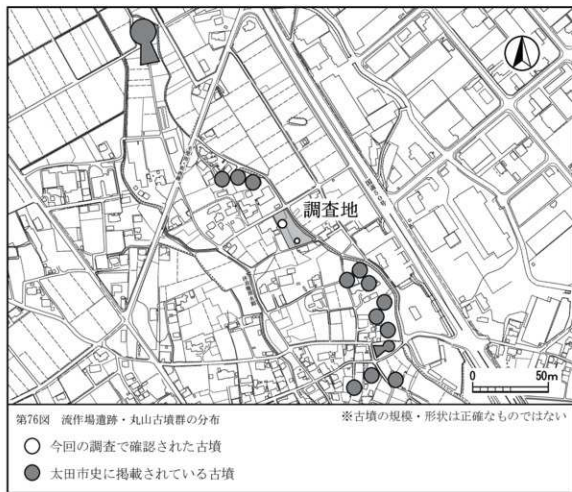
番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	縄文土器	破片	- * - * -	やや粗	やや不良	にぶい橙	外面縄文施文。縄文早期。
2	縄文土器	口縁破片	- * - * -	粗	普通	にぶい赤褐	縄文前期。

第75図 断面図・出土遺物実測図

第5章 まとめ

平成30年度における市内遺跡の確認調査は54箇所で行った。遺構が確認されたのは44箇所であり、そのうち8箇所が本調査又は立会調査を実施した。残りの36箇所については、現状保存されるか、近世以降の遺構であるため、本調査には至らなかった。

本年度も古墳に関する調査が多かった。2一町田・堀之内遺跡・石塚古墳、20茶白山古墳・石幢・新田氏累代の墓、21西田島遺跡、25天神山古墳、32中道遺跡・中道1号墳、35東別所遺跡、43矢田堀古墳群、45流作場遺跡などで古墳の周堀が検出され、西田島遺跡、流作場遺跡から出土の円筒埴輪は接合処理を施した。また、流作場遺跡では新たに2基（第76図）、矢田堀古墳群では上毛古墳総覧にも把握されていない5基の古墳を確認できた。



住居跡については、1石田川遺跡、17大根西田遺跡、28、29、50東部地区遺跡群、39間之原遺跡、41向野遺跡、44矢場寄合遺跡、51新野古墳群、53浜町遺跡で確認されており、東部地区遺跡群と浜町遺跡で本調査を実施した。東部地区遺跡群では、主に平安時代の竪穴住居跡を検出した。

26天良七堂遺跡では掘立柱建物跡が確認された。

今回は、道路遺構についても調査した。17推定東山道駅路溜池地区は、工業団地造成に伴う調査であり、本調査により推定東山道駅路の道路側溝が極めて直線的に伸びていることを再確認出来た（第78図）。



第77図 群馬県の東山道駅路概念図



第78図 太田市の東山道駅路

52西田島遺跡で検出された土坑は、本調査の結果、断面形は、東北地方で多く見られるフラスコ状をしており、中から縄文時代後期の深鉢型土器が出土した。

さらに、15史跡新田荘遺跡東照宮境内出土の板碑や23寺井庵寺出土の瓦、46FP泥流下遺跡群出土の軸葉を施した花瓶は当時の様子を知る貴重な資料となる。

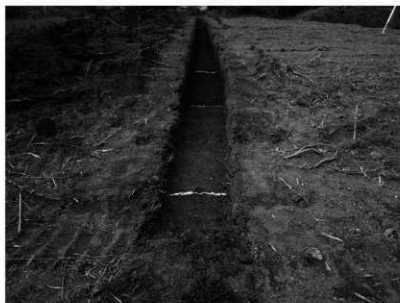
確認調査写真



1 H30-No357
石田川遺跡



2 H30-No399
一町田・堀之内遺跡、石塚古墳



3 H30-No115
今泉城跡



4 H30-No515
FP 泥流下遺跡群



5 H30-No753
FP 泥流下遺跡群



6 H30-No663
FP 泥流下遺跡群



7 H30-No126
延享割遺跡



8 H30-No379
大塚遺跡



9 H30-No80
沖ノ林遺跡



10 H30-No958
唐桶口遺跡



11 H30-No558
雁子遺跡



12 H30-No636
北宿遺跡



13 H30-No38
狐森古墳群



14 H30-No231
旧常楽寺跡



15 H30-No750
史跡新田荘遺跡（東照宮境内）



16 H30-No431
下小林上遺跡



17 H30-No637
推定東山道駅路溜池地区、大根西田遺跡



18 H30-No300
要宮遺跡



19 H30-No956
要害遺跡



20 H30-No127
茶白山古墳・石輪・新田氏累代の墓



21 H30-No89
西田島遺跡



22-1 H30-No90
長福寺遺跡



22-2 H30-No90
下田島遺跡



23 H30-No82
寺井庵寺



24 H30- No593
寺中遺跡



25 H30- No19
天神山古墳



26 H30- No311
天良七堂遺跡



27 H30-No24
FP 泥流下遺跡群



28-1 H30-No96
東部地区遺跡群



28-2 H30-No96
東部地区遺跡群



29 H30-No301
東部地区遺跡群



30 H30-No639
東部地区遺跡群



31 H30-No856
島山下遺跡



32 H30-No476
中道道跡、中道1号墳



33 H30-No105
西野西道跡



34 H30-No45
萩林道跡



35 H30-No416
東別所遺跡



36 H30-No15
東矢島古墳群



37 H30-No966
東矢島古墳群、東矢島遺跡



38 H30-No394
福沢新田遺跡



39 H30-No825
間之原遺跡



40 H30-No39
宮元遺跡



41 H30-No771
向野遺跡



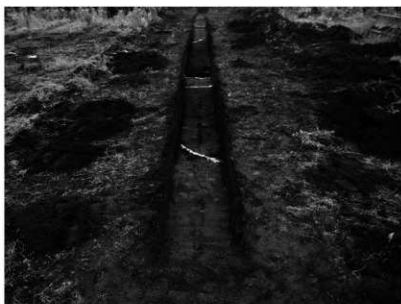
42 H30-No493
焼山遺跡、焼山古墳群



43 H30-No44
矢田堀古墳群



44 H30-№28
矢場寄合遺跡



45 H30-№129
流作場遺跡



46 H30-№718
FP 泥流下遺跡群



47 H30-No671
市野井新田遺跡



48 H30-No720
北之庄遺跡



49 H30-No604
世良田環塚集落



50 H30-Na669
東部地区道跡群



51 H30-Na1054
新野古墳群



52 H30-Na1099
西田島道跡



53 H30-No1138
浜町遺跡



54 H30-No616
東今泉鹿島遺跡

出土遺物写真



3. 今泉城跡No.1 (8頁)



9. 沖ノ林遺跡No.1 (16頁)



9. 沖ノ林遺跡No.2 (16頁)



11. 雁子遺跡No.1 (19頁)



14. 旧常楽寺跡No.1 (22頁)



17. 大根西田遺跡、推定東山道駅路
溜池地区No.1 (28頁)



17. 大根西田遺跡、推定東山道駅路
溜池地区No.2 (28頁)



18. 要害遺跡No.1 (29頁)



31. 烏山下遺跡No.1 (47頁)



41. 向野遺跡No.2 (59頁)



44. 矢場寄合遺跡No.4 (64頁)



48. 北之庄遺跡No.1 (70頁)



8. 大塚遺跡No.1 (14頁)



8. 大塚遺跡No.2 (14頁)



11. 雁子遺跡No.2 (19頁)



11. 雁子遺跡No.4 (19頁)



11. 雁子遺跡No.5 (19頁)



17. 大根西田遺跡、推定東山道駿路溜池地区No.3 (28頁)



29. 東部地区遺跡群No.1 (45頁)



31. 島山下遺跡
No 2 (47頁)



32. 中道遺跡、中道1号墳
No 3 (49頁)



41. 向野遺跡No.1 (59頁)



41. 向野遺跡No.3 (59頁)



44. 矢場寄合遺跡No.3 (64頁)



46. FP 泥流下遺跡群No.1 (68頁)



53. 浜町遺跡No.1 (76頁)



53. 浜町遺跡No.2 (76頁)



53. 浜町遺跡No.3 (76頁)



2. 一町田・堀之内遺跡、石塚古墳
No 1 (7頁)



38. 福沢新田遺跡No.1 (55頁)



43. 矢田堀古墳群No.1 (62頁)



21. 西田島遺跡No.4 (33頁)



21. 西田島遺跡No.5 (33頁)



21. 西田島遺跡No.6 (33頁)



21. 西田島遺跡No.7 (33頁)



21. 西田島遺跡No.8 (33頁)



45. 流作場遺跡No.1 (66頁)



45. 流作場遺跡No.2 (66頁)



15. 史跡新田莊遺跡
東照宮境内No 1 (24頁)



23. 寺井庵寺No.6 (38頁)



23. 寺井庵寺No.7、No.8 (38頁)



15. 史跡新田莊遺跡東照宮境内No.2 (24頁)



23. 寺井庵寺No.1 (37頁)



23. 寺井庵寺No.2 (37頁)



23. 寺井庵寺No.3 (37頁)



23. 寺井庵寺No.4 (37頁)



23. 寺井庵寺No.5 (37頁)



21. 西田島遺跡No.1 (33頁)



21. 西田島遺跡No.2 (33頁)



21. 西田島遺跡No.3 (33頁)



52. 西田島遺跡No.1 (74頁)



52. 西田島遺跡No.2 (74頁)



52. 西田島遺跡No.3 (74頁)



52. 西田島遺跡No.4 (74頁)



52. 西田島遺跡No.5 (74頁)



54. 東今泉鹿島遺跡No.1 (78頁)



54. 東今泉鹿島遺跡No.2 (78頁)

報告書抄録

フリガナ	オオタシナイイセキ15
書名	太田市内遺跡15
副書名	平成30年度調査
巻次	—
シリーズ名	—
シリーズ巻名	市内遺跡
編集著者名	長谷川幸男 岩松大輔
編集機関	太田市教育委員会
編集機関所在地	〒370-0495 群馬県太田市粕川町520 TEL.0276-20-7090
発行年	令和2年3月19日
所収遺跡	太田市内遺跡54箇所（詳細は調査地一覧表に記載）

太田市内遺跡 15

—平成30年度調査—

令和2年3月12日 印刷

令和2年3月19日 発行

編集・発行 群馬県太田市教育委員会

群馬県太田市粕川町520

電話 0276-20-7090

印刷 朝日印刷工業株式会社